愛國婦人

創刊明治卅五年三月廿七日●明治卅五年三月廿七日第三種郵便物認可●毎月二回（一日十五日）發行●電話番町千七百四十五番●同五百廿番●遞送無料●振替貯金口座東京壹壹三八一番

●定價一部三錢五厘●半年分金四十二錢●一年分金八十四錢●廣告料一行金六十錢●發行所東京麹町區牛ヶ淵公園内愛國婦人會發行所●發行兼印刷人山澤俊夫●編輯人竹内貞三

明治四十四年九月一日發行

SEPTEMBER 1,1911.

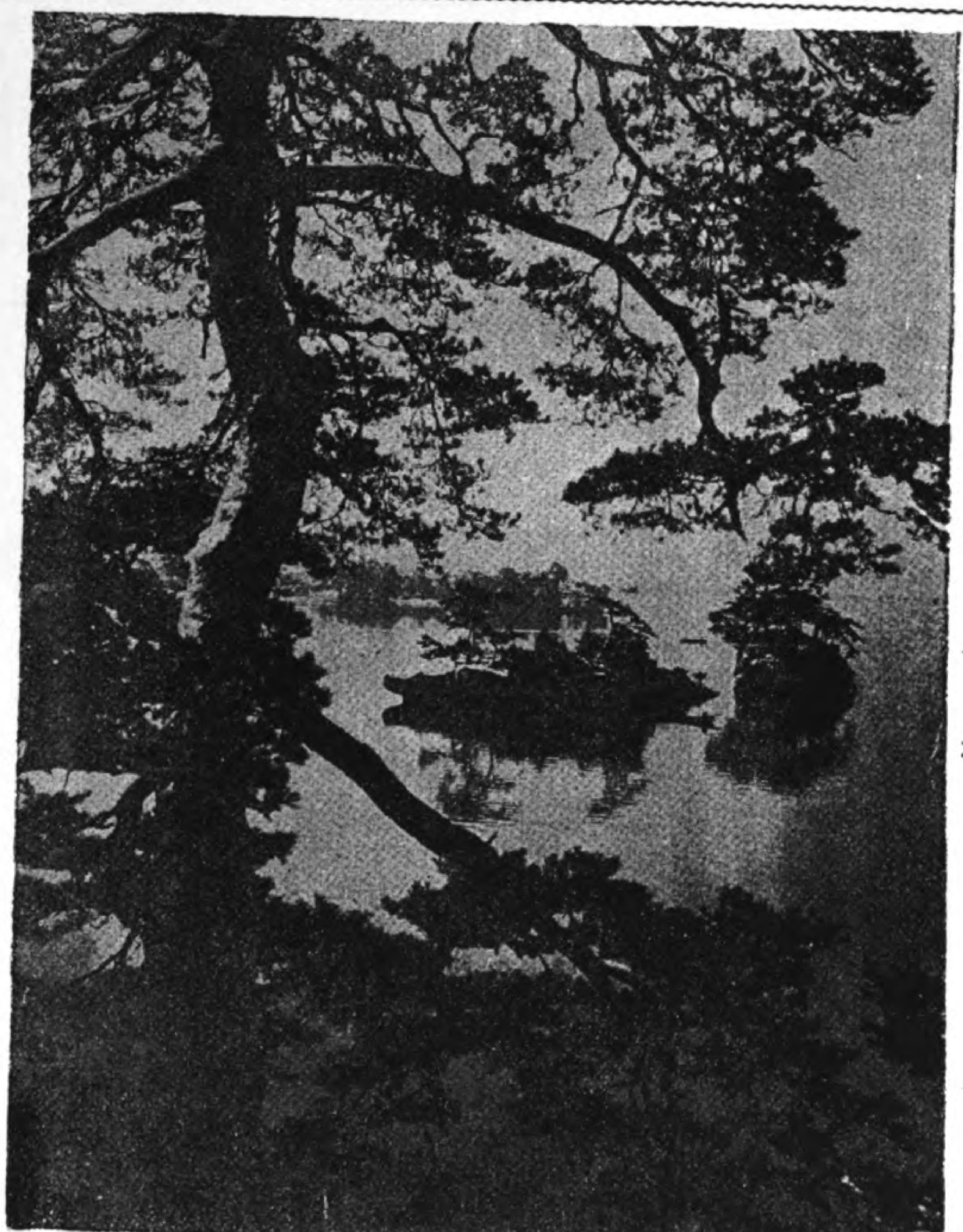
博愛

男爵 細川潤次郎

博愛と謂ふのは、孔孟の道の所謂仁で論語では大變廣い意義に説いてあるが、先づ信の德、愛の理と朱子が説くやうに愛が主となるものである。之を佛教で謂へば慈悲である。耶蘇教でも、汝の敵を愛せよとあるが、之は矢張り博愛の意義であらう。

然るに、『博く民に施して能く衆を濟ふこと如何』と子貢が問に對して、孔子が『仁を事とせん、聖ならん、堯舜も其れ猶諸れを病めり』と言はれたやうに、天下の衆人を悉く皆濟ひ助けるといふことは堯舜さへも尚心を苦められた位で、實に容易の業では無いのである。例之、此處に窮困なる者が居る。衣を有ぬ爲めに凍て居る。食を有たぬ爲めに飢て居るといふ者が在ると、之に金錢か衣食を與へさへすれば濟ふ事が出來る。一家一門、郷黨には未だ際限がある。併し、世界全般の同胞姉妹の衣食に乏しき者を皆悉く救濟する事は非常に困難で、經濟上から言つても、手段から見ても決して容易く爲し得られる事で無い。又此處に一人の病患者が居る。之を看護し、之を慰藉する事さへも却々骨の折れる仕事であるが、而も世界全般の病患者を看護し慰安を與ふる事は、如何な博愛家でも爲し遂げ得るもので無い。斯くて博愛と謂ふことはその名は甚だ美しいが、實際には殆んど不可能のことゝなるのである。そこで孔孟と違つて、墨子は所謂兼愛説を説へたが孔孟の徒は之を嘲り嗤つて、己の親を蔑にして他人の親を慈むものであると言つで居るが、之は墨子の心では無いが、其の末流が或は誤りて斯くなりはせぬか、といふ言癖のあることを辯じたのであらう。

又孟子は「愛に等差なし、而し施す事は親より始まる」と言つて居る。即ち、愛は不偏不差で、何者に對しても濃薄のあるべきものでは無いが、先づ手近の者から惠み施して、其の餘方があれば次第に廣く施す、と謂ふ意義に説いて居るのである。



松島の靜景

そこで、教育勅語には『博愛及衆』とあるが、此の及衆といふ文字の意義を深く味はねばならぬ。これは、父母妻子、一門一族を憐むは勿論の事、其の餘力では汎く衆人を救濟するやうとの聖意である。勅語のことであるから、言簡にして意義する處が深いが、要するに及衆といふ言の裏面には、施す處親より始むると謂ふ意義が表はれ居るやうである。畢竟博愛といふことは、此の意義上から解釋せねば、前述の如く不可能に陷つて了ふことゝなるのである。

この頃、赤十字社とか或は愛國婦人會とか、或は復最近組織された濟生會とかの如き、博愛を主義とする種々の團體が成立るのは誠に結構な現象である。斯く大規模の組織を以て博愛の事業に從事すると、各個人の小さな力に依りての慈善よりも、より多く博愛の精神を發揮する事が出來、又多大の效果を擧ぐる事が出來る。國民は各身分に應じて餘財を割き是等の團體に寄附し、益々其の主旨目的を徹底せしむるやうに努めねばならぬ。然るに、是等の團體の局に當つて居る人が、博愛といふ文字の眞の意義をよく會得して居ぬと、或は誤りて他人の喰ひ物になるとか、或は徒に冗費のみ多くかゝつて、却つて其の主旨に反する事にもなるので、其の根本たるべき仁とか博愛とか謂ふ事を、良く〳〵心得置くことが肝要である。

我々が、博愛及衆の、聖意を奉戴するに就ては、又勤儉と謂ふ事が必要になつて來る。勤儉でなくては、餘財を得る事は勿論、亦自ら守る事も出來ぬ。隨つて博愛及衆事も出來ぬ事となる。而し勤儉をなし餘財を得た曉に、その餘財を以て徒らに私慾を充すやうでは、却つて他人の怨恨を受け、或は世を害する事ともなるので、そこは自ら省みて戒め愼み餘財があらば應分を割いて、人を濟ひ世を益する事を決して忘れてはならぬ。

●寧ろ一人の識者に笑はるな

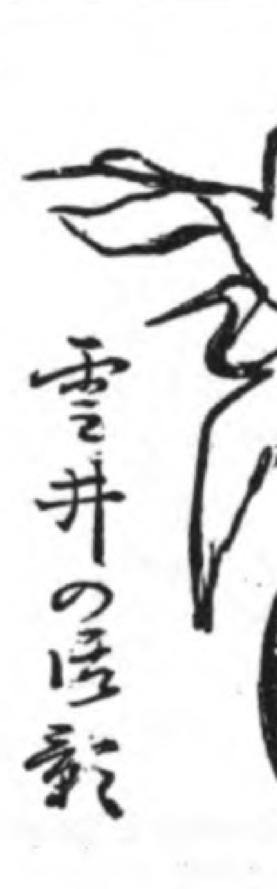
一體婦人の德は從順でありますが、自分の名譽迄を犧牲にして、他人に從ふべき者ではありません、不德の人々の誘惑は斷乎として之を拒絶するの勇氣がなければならず、又平生から能く善に從ひ、惡を斥けるといふ習慣を養つて、之に從ふべからざるとであると眞心に感じた事は、如何なる事があつても必ず之を避けなければなりません、年の若い婦人の陷り易い事は虚榮心から起つた誘惑で、自分を他人の前に美くして且つ賢く見せる爲めには、種々無理なし工夫をして、眞心の平和を破つても之を滿足させ樣とすることであります、此一時の滿足は、終生の不幸となるといふことが明であつても、眞心の判斷を鈍らして瞬間の快樂を得てみたいと試みるのでありますが、夫れよりも一時辛いと思つても、感情を無理に抑へて、眞心の滿足を得、永遠の勝利を得た方が遙に勝つて居ります、かゝる習慣が付きますと眞に恥づべきことゝ恥づべからざる事との區別が明かに判り、今迄恥と思つた事が恥でなく、恥て居なかつた事が却て恥づべきことであつたのを知る樣になります、左れば數千の愚者に笑はるゝ事を恐るゝよりも、寧ろ唯一人の識者に笑はれぬ樣、注意をしなければなりません。（某教育家）

本號主要目次

▼博愛……男爵 細川潤次郎
▼奉迎御名代宮御歸朝
▼英皇戴冠式と貴婦人……伯爵 戸田氏共
▼婦人の價値（二）……永井柳太郎
▼婦人の話題……中川女子高師校長
▼バーデン婦人協會の事業（完）……井上博士
▼貯金の話（上）……下村貯金局長
▼雲井の御影
▼千葉縣共進會出品民風資料……千葉照月
▼朝鮮實話烈女の仇討（上）
▼講談宇都宮孝子傳（續）……大島光利
▼外に應募和歌俳句、愛國婦人會記事

●本誌（附録共）十六ページ

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN



奉迎

兩陛下御名代の御資格を以て、英國皇帝陛下の戴冠式に御參列の爲め、本年四月十二日郵船賀茂丸に御搭乘、遙に御渡英の途に上らせられたる、東伏見宮依仁親王殿下並に愛國婦人會が名譽會員に奉戴するの光榮を忝ふする東伏見宮妃周子殿下には、去る六月七日英京倫敦御着、大典御參列の御重任を果させられ、萬里の御旅程何の御障もあらせられず、去る八月二十三日朝野民衆が熱誠なる奉迎の裡に、目出度東京に御歸還遊ばされたり。

惟ふに、兩殿下の御使命は兩陛下の御名代として、同盟國元首の最大慶事に關與せられたるものにして、尋常の使命とは事變り、自然御心を勞させられたることも尠らざりし御事と奉察すべきに、何等の滯りもあらせられず、此貴重の御任務を完了遊ばされたるに就ては兩陛下の御滿足の程は申すも畏こし、臣民一同深く感謝し奉らざるを得ず。殊に御滯英中終始社交上の應酬に御注意遊ばされ日英兩國間の交誼をます〳〵敦睦ならしむるに御勉め遊ばされたる點は、吾國民の深く感謝し奉り、同時に永く銘記して忘る可らざる所なりとす。

茲に謹んで兩殿下の御歸京を祝し奉り併せて永刧に御健康にあらせられん事を祈り奉る。

英皇戴冠式參列の貴婦人

伯爵　戸田氏共

去る六月二十二日、倫敦に於て擧行された英皇陛下の戴冠式は、當時新聞紙上などで報道されたる如くに、實に壯嚴無比の盛儀であつたが、御名代宮殿下に扈從して此の盛典に列し、予が親しく見聞したる事柄の一二に就て御話する事としよう。

▲貴婦人の飾冠　ウエストミンスター寺院內で、式は豫定の如く進行し、今やガンダーベリー大僧正が恭しく王冠を捧持し、謹んで之を皇帝陛下に冠せしむると、參列の貴族が復た一同飾冠を戴く、王冠は所謂聖、エドワード王冠で、英皇室の由緣ある至寶であるが、貴族達の飾冠は、單一時的のものであるので、極めて質素なる赤色天鵞絨製のものであつた。

皇后陛下の折には、矢張り大僧正が恭しく寶冠を捧げて、陛下に戴かしめると此度は參列の貴婦人が一同飾冠を戴くのであるが、婦人の飾冠は男子のと異りて貴重の寶玉を鏤めて十分に飾裝を施され實に壯麗なるものゝみであつた。色合は桃紅色のが多いやうに見受けた。

▲艷麗無比の服裝　それから貴婦人當日の服裝であるが、是は復た、何れも華美とも艷麗とも、何とも形容すべき詞も無い程の綺麗さであつて、中には衣服の縫ひ目に悉く皆小い金剛石や眞珠などが縫ひ込んであるのを着用た婦人もあつた。又頸から胸部には、矢張り金剛石や眞珠などの寶玉によつて造られた頸輪が、五重にも六重にも垂れて、燦として光彩を放つて居る。貴婦人單一人の身に着けて居られる寶玉のみの價値でも、實に非常に高價なものであらうと思はれた是等の裝飾品は、戴冠式參列の爲めに特に購められたものもあらうが、英國の貴族の多數は、古い名譽の家系を有つて居る舊家であるので、家寶として種々の貴重なる寶玉類を有つて居る人も尠くないのであるが、それ等の珍寶によつて今日を晴れと飾裝られたのであるから、實に燦爛として見る眼も眩しい心地がした。衣服の色合は主に白色であつた。

又貴婦人は皆美しき裾を後方に長く垂れて居られるそれを御用掛とも云ふべき婦人が靜かに捧持て後方に隨ふのであるが、其の御用掛の婦人にも、亦身分に應じて可なり長い裾を垂れて居る人があるので、又其の御用掛の裾を捧げる婦人があると云ふ有樣であつた。此の裾は儀式上から云ふと、着用ても可く、又强ひて着用なくとも可いと云ふ事であるが、此度は皇后陛下の思召に依つて、一同着用することゝなつたと云ふことであつた。

▲劇場內貴婦人の花　式後二日間に英皇室御主催の演劇が催されて、戴冠式參列の各國元首、皇族以下約二千人許りに觀劇の案內があつた。其の折の觀覽席には文武官の服裝美々しき貴族と、矢張り流行の粹を聚め美を盡して着飾た貴婦人とが、ズット居並ばれた綺麗さは、亦實に麗艶無比で、月にも花にも譬ふべきものなき程であつたが、特に貴婦人達の服裝は式の當日に劣らぬ美觀であつた。

又當日出演の俳優は、全國の俳優中の名人の名人とも云ふべきものを選びに選んだ、最良のものであつたので、普通劇場內では第一位に入るべき俳優でも、僅につまらぬ端役を勤める位であつたと云ふ事であつた。脚本は極めて簡單なものであつたが、劇の終りの幕に約五百人からの俳優が、一時に舞臺上に現はれた折の如き、流石に華美であつた。

▲歐米最新の流行服　誰も承知して居るやうに、歐米流行界の源泉は佛蘭西の首都巴里にあるのであつて、巴里の吳服商などが、種々工夫を凝して新形の物を製つては俳優などに着せる、それが結局衆人の眼を惹いて流行する事になるのである。現今巴里に於ける最新流行の婦人服は、爾來の服の腰から下部がズット廣く寬になつて居るのに反對に、足に近くなる程狹く細く縮まつて、殆んど身體の恰好通りになつて居るのであつて而も羅の事であるから、肌も見え透くやうに思はれるのである。是は一般に西洋人が裸體畫を賞美する上から、衣服を纏ふ爲めに肉體美を掩ひ隱さずして、成るべく之を外面に表はさうとする爲めであるさうであるが、之は誠に感服の出來兼ねる事と予は思ふ。それでは一層上古の野蠻時代の如くに、身に一物も着けず裸體の儘で居たらば、至極早計であらうと噂した事であつた。

又婦人の帽子は、緣の廣い非常に大きなのを戴いて居る婦人もあれば、又それと反對に、非常に小さくて深いのを戴いて居る婦人も多く見受けた。それから、婦人が肩から、或は頸から懸けて居る皮製などの鞄であるが、それに繪れたる種々の模樣に、特に土耳其、波斯、印度或は支那等の東洋式模樣が多いやうに見受けられた。

▲自動車と絹帽　之は婦人に關する事では無いが、歐羅巴に於ける絹帽の減少は、特に眼に着いた事の一つであつた。獨佛等では左程でも無かつたが、英國人の如き、爾來禮裝の時は勿論、脊廣服を着用しても必ず絹帽を戴くと云ふ有樣であつたが、夫さへ尙、現今では麥藁帽や山高帽が大變多く見受られた。況て獨佛等の國では、麥藁や山高が益〻多い。之には自動車の流行が一の原因となつて居る。自動車に乘には、絹帽は誠に不便であるので夫で斯減少する事になつたのである。

現今歐洲では、自動車が非常な流行で、英佛獨等の如きには、其數も非常に多いが、露國には未だ餘程尠くて、モスコー市では、今日東京市內で見受ける程の數も見當らなかつた。之は强ち露國が他の歐洲諸國よりも、文化に於て劣つる居るからと云ふ譯では無く、畢竟道路の不完全なる爲めに、自動車に乘じて迅走するに適せぬからの事であらう。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

婦人の價値（三）

早稻田大學講師　永井柳太郎

▲グラッドストーンと其の妻　▲三人の巴里娘と乞食　▲歐米婦人の結婚難　▲偉大なる戀愛の力　▲婦人參政權運動者の自信

私が嘗てオックスフォード大學に在りました時に、同大學の敎授の一人が大學から神學博士の稱號を得た、其時に學生一同が集つで、其敎授の爲に祝賀會を開いた事がある。博士は夫人同伴で其席に臨み、學生一同に感謝すると共に、自分が今晩祝賀を受くることを得たのは、半ば以上は此處に立つて居る妻の助力であつて、若し自分が妻の助力を受けなかつたならば、今晩此祝賀會に立ち得たかどうかと云ふことを疑ふのである、と申したのであります。

夫れから、彼のグラッドストーンの如きも、立派な政治家でありましたが、『自分が英國の政治の爲に十分なる力を奮ふことが出來たのは、家に在つて愛妻が自分を慰藉するに全力を盡してくれた結果である。夜を徹して討論し、疲れ果てゝ議場より歸り來りたる折でも、一度門に入れば、砂漠を過ぎて淸い泉の湧き出づる場所に辿り着いたやうな氣が爲た而して毎朝家を出づる時には、全く新らしい力に充たされる事が出來た。』と斯う云ふことを云つて居ります。斯う云ふことは私がお話する迄もなく、誰方も御考へになつてお在での事と思ひます。朝早く星[illegible]家を出で、夕に月を踏むで[illegible]やう[illegible]勞働者でも、家に親愛なる妻が待つて[illegible]て、滿腔の同情を以て慰藉してくるれば、假令九尺二間の茅屋に住ても、金殿玉[illegible]中に住て家庭の不和の爲に泣いて居る者[illegible]よりも、より多くの幸福を得て居るので[illegible]ありますまいか。

それに就て斯んな話がある、或時三人の少女が、巴里の町を歩散して居た。すると、向ふから一人の乞食が來た。垢染みた洋服を着て、身體は瘠せ衰へ、見るからに憐れな風をして居つた。其の乞食が三人の少女の前に來ますと、腰を屈めて、私は今朝から何も食べて居りません。何うも腹が空いて堪りません。何でも宜いから惠んで戴きたい。と云つたさうです。すると、一人の少女が早速ポッケットから十サンチーム(四錢弱)の銅貨を出して與へた。乞食は難有うございます、と云つて喜んだ、其次の少女は一フランの銀貨を取つて與へた。さうすると乞食は非常に喜んで、貴孃には必ず天よりの酬いがありませう、と云つて御禮をした

三番目の少女は生憎一文の持合せがなかつた。けれども非常に綺麗な娘であつて其乞食を見て同情の念に堪へ遣らずツカツカと側に寄り、其垢じみて瘠せこけたる乞食の頰に、同情ある接吻を與へた。乞食は呆然として何も得言はなかつたが恰かも其處へ邂逅た花賣りを呼び留めて今貰つた一フラン、十サンチームの金で薔薇の花を買求め、謹んでこれを今自分に接吻してくれた少女の胸に捧げた、といふことであります。是は人間の愛情と云ふものが、如何に他に偉大なる力を與ふるものであるか、と云ふことを說明して居るのでありませう、恐らく乞食は是迄其んな溫かな、其んな淸き感謝の爲に慰められたことはなかつたのでありませう。それが初めて其少女の同情ある接吻に觸れて、彼れは最早飢ゑて居ると云ふことも、今貰つた一フラン十サンチームの金は、今日の自分に取つては、巨萬の富にも當つて居ると云ふ事も忘れて了ひ、さうして其の薔薇を買つて感謝のしるしとしたのであります。私は此の話を讀んだ時に、實に人間の潔白なる同情と云ふものが、如何に人を動かし、人を感せしむるものであるか實に愛情夫れ自身が一の大なる力である、と云ふことを深く感じたのであります。恰度其樣に家庭の內に於て純潔なる愛情が、自分の疲勞を慰むべく待つて居ると云ふことは男子に取つては非常な勇氣を與へるのであります。此勇氣を與へると與へないとは、婦人の決心一つに依つて定まるものであつて、世界の男子をして孤島の漁夫のやうな寂しい生涯を送らしむるか、或は總ての家庭をして宮殿の如き天國の如き樂園とするかと云ふことは、婦人の心懸け一つに依ることであると思ひます。斯う云ふことを考へて見ますると、單に婦人が家庭の女王として有らん限りの力を盡して闘ふと云ふこと丈けでも、世界の文明を左右せしむることが出來るものであらうと思ふのであります。故に、歐米に於ては、今日婦人參政論者、婦人の參政權を要求すると云ふやうな者もありますけれども、それは少數の婦人に限られて居るので、大部分の婦人は矢張り家庭を中心として闘ふべきものであると云ふことを自信して居るのであります。併しながら、私は婦人の仕事が總てホームにのみ限られて、外に出つべきものでないと云ふことは信じない。婦人は家庭に在つて女王として働くべき運命を有つて居るけれどもそれと同時に社會に出ても、立派に道德を支配して行く感化力も有し得るものなりと思ふのであります。

そこで、無論歐羅巴邊に於きましては非常に多數の婦人が社會に出て、各方面に職業を求めて之に從事して居ります。併し、こゝで一寸御參考までに申述べて置きますが、かの婦人參政運動と云ふやうなことに奔走して居る婦人が、男子と同じ權利を得なければならぬ、と云ふことを自信して闘つて居るかと云へば、必ずしも皆さういふ精神で闘つて居るとは云へないのであります。それは何故であるかと云へば、歐羅巴、殊に英國の如きは、今日婦人の數が非常に多い。男子よりも八十九萬人、約九十萬人程多くなつて居る。そこで、是等の婦人は何うしても結婚することが出來ない。それに今日は漸々敎育が發達して來まして、男子の方でも昔のやうに、相當の年齡になつたから、直ぐに結婚すると云ふことは出來ず一般男子の結婚年齡が昔より晩れて來た。それから、一方には生活程度が段々高くなつて來て、昔は廉い費用で暮しが可能たが、今は一軒の家庭を持つにも非常な金が要る。そこで男子は却々家庭を有つことを爲ない。大學を卒業てから十年も十五年も家を有たないものが澤山にある。さういふやうな譯で、男子の結婚する數も段々減少て來ました。今から四十年前、千八百七十一年には英國內に於ける獨身者の數が、十五歲以上の男子一千人の中、三百八十四人あつたのでありますが、それから三十年後、即ち千九百一年の統計に依つて見ますると、同じく男子一千人の中、四百十一人までも獨身者になつて居ります。斯樣に一方には婦人の數が非常に多い上に、男子が更に結婚を爲ない、斯う云ふやうな結果から、今日英國に於ては獨身の婦人が非常に多くなつて來たのであります。即ち巳むを得ざる獨身者が澤山にあるのであります夫が爲に、此等の婦人はどうしても何か生活の方法手段を講じなければならぬことになつて、職業を求めて來たものであります。統計を見ますと、今日英國で種種の職業に從事して居る婦人の數が、三百七十萬人程あります。

（つゞく）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

婦人間の話題

中川謙二郎

現今の若い夫人達が集合られた場合には、どんな事柄が談話の題目となつて、座席が賑つて居るのであらう乎。

或人に云はせると、矢張主として談話の中心となるのは、衣服裝飾に關する事柄で、其の外には演劇の噂や旅行談位に過ぎぬ、と惡口を云つて居るが、果して如何なものであらう。

泰西婦人の交際場裡には、何時でも文學美術などに關する事柄が談話の中心となつて居る。泰西の婦人は、よし自己親ら樂器に手を觸るゝ丈の素養は無くとも一般に見る眼と聞く耳を供へて居り、從つて話題として口にも上すことが可能とのことであるが、成る程音樂の如きは婦人の話題として高尚でもあり優美でもあつて、至極結構な事であらう。わが國の婦人も、之に倣ひ、一般に音樂の素養が有つて、之を談話の題目とする樣に、とは希望はせぬが、衣服や演劇等の噂以外今少し高尚にして有益なる話題によつて、座席が賑つて欲しい。例之、書畫や骨董に關する事柄の如き日本婦人としては最も適當なる話題で、且つ大に趣味ある題目ではあるまいか。それも道樂的に書畫や骨董等の爲め尠からぬ金錢を消費するやうでは不可ぬが、書畫の時代とか筆者の人物とか、或は骨董品の歷史的價値であるとか云ふやうなことを、大體のところ概略も心得て居て、其等のことが話題になるやうであつたらば、誠に結構なことであらうと思ふのである。或は又、社會上に於ける時々の出來事、歷史上の事蹟、產業上の事柄、理科學上の話など、世間には、婦人の話題として趣味あり有益なることがいくらもある。殊に理科學上の話の如き、家庭理科と云はうか、或は平民理科とでも云はうか、簡單なる理科學上の智識は、家事上に於て日常最も肝要なるものであつて、一家の主婦としては是非心得がなくてはならぬ事であるが、其の智識は獨り婦人に限らず、我國人一般に遺憾ながら割合に缺乏して居るので、今日婦人間の話題となる事は、甚だ稀であらうと想像するのである。

又或人の說に由ると婦人間に子供の事が話さるゝにしても、唯其の子供の顏や容姿の上のみに止まつて、頭腦や身體に注目する事が殆んで絕無、と云つて居るが、適中た說ではあるまいかと思はれる。

現時の高等女學校を卒業した未だ實社會に多く接觸しない婦人達の間には、吾輩が希望するやうな話題が上り難いのであらうか、卒業後一二ケ年も實社會の空氣に觸れた人ならば、こんな事柄に聯絡した談話で座席の趣味を深くすることが可能であらう、と思ふのである。

夫れに就ては、第一に讀書と云ふことが必要となつて來るのであるが、現時の若い婦人達が、妻たり母たる業務の傍、實際に如何程迄書籍に親しみ、新智識を得て居られるであらうか、某婦人は、どうも讀書する事が少い、怠惰で不可ませぬと欺かぬ自白をして居られるが、同じ傾向にある婦人が、比較的に多數ではあるまいかと疑ふのである。又間には、多忙で讀書の暇が無い、と云はれる婦人もあるが、之は大變な心得違で、自己で讀書爲やうといふ心懸けさへあつたならば、いくら多忙の家庭に在つても、少しも讀書の時間が無いと云ふことが、決して有るべき筈で無い、多少の時間の餘裕は、如何樣にかしてか必らず都合がつくものである。それを時間が無いからなどゝ公言するのは、時間が無いのではなくて、自己に其の心懸けが無いのを、反面に於て自白するものである。

要するに今後の婦人間の話題は、なるべく豐富に、且つ高尚にして有益なる方面に向はん事を切望するのである。

九月敎號はつらぬもの
九月號入三月號入

獨逸國バーデン婦人協會事業

▲模範的婦人會
▲平時の大活動

法學博士　井上友一

(一一八)助業婦家庭　助業婦とは店頭婦、婦人事務員の類である。是等の婦人少女の爲めに慰安を與へ、精神上の養養を給し、家庭生活の趣味を味はしめんとするのが此家庭の目的である。されば低價を以て晝食及び夜食を給し、且つ宿泊することも出來る。一千九百〇七年に於ける宿泊者の數は一萬二千八百九十九人に達し、八千八十二人に晝食を千七百人に夜食を給した。

(一一九)女工保護　工場に於て勞働に從來する女工に對し適當の保護を與ふることも、亦協會の一事業である。是には女工家庭といふものを設けて、此處で食事をすることを得せしめ、又宿泊することをも許して居る。かくして閑暇な時間を不道德、不謹愼なる談話等に費すことを避けしめつゝあるが、其方法の一としては、夕刻女工を此處に集めて、有益なる談話を聽かしめ、或は又講習會を設けて手工、料理等を習はせて居る。

(一二〇)執業組合　貧民婦人殊に所謂羞恥貧民婦人をして、その獨立自營の精神を失はしむることなく、生活に必要な資料を得しむる爲に、共同して裁縫其他の勞働に從事せしめて居る。且この目的で特別の販賣所をも設けてある。又軍隊の被服の一部を引受けて製作せしめて居る。

(一二一)庶民食堂　協會は、其事業の一として、榮養分に富む食物を低價に供給する目的を以て、庶民食堂三個を有して居る。晝食は一回十五錢で、汁、野菜及び肉より成り、夕食は十二錢五厘である。又牛乳、砂糖を加へた珈琲、茶等も賣るが、茶は一杯三錢五厘なさうだ。一九〇七年に於て、二十二萬八千七百〇七人に食事を十二萬千七百〇六人に茶及び珈琲を給した。

(一二二)肺結核防止　肺結核防止の運動は、一八九九年獨逸皇后が親しく臨席して開かれた伯林の肺結核會議以來、獨逸全體を通じて最も盛に行はれて居る。バーデンに於ては、大公妃の令旨に基き之を協會の事業として行ひ、特に肺結核委員を設けて、この病患を防ぎ止めんが爲に盡力せしめて居る。其力むる所は、罹病者の治療及び隔離と、健康者に對する豫防とである、この目的を達する爲には、講演、幻燈會等を開いて、肺結核の怖るべきことを知らしめ、消毒其他の必要な手段を示し、或は懷中唾壺を製造配布するなど、種々の方法を講じて居る。一九〇四年カールスルーエ郊外の地に森林肺結核療養所を設定して、罹病者を收容して居る。此等各種の方法を盡したため、バーデンに於ては、十年以來肺結核の爲に死亡する者の數、一箇年に三割七分を減じたさうだ。方今獨逸に於ては病根の絕滅を期した肺結核防止の運動を試みて居る。

(一二三)乳兒死亡の防止　乳兒の死亡多きを防ぐため、協會は大に力を盡して、講演を開き、小冊子を刊行し、世の母たるものに、乳兒保育の注意を與へ、又善良な牛乳を乳兒の養育に用ゐしむるため廣く供給して居る。その量一九〇七年には大凡百四十九石一斗餘に及んだ。（完）

懸賞子供の歲當て當選者氏名本號にて披露

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

郵便貯金の話（一）

遞信省郵便貯金局長　下村宏

▲郵便貯金を始めたのが世界で三番目、吾國の郵便貯金は明治八年（西暦千八百七十五年）に開始になりました。世界で初めて郵便貯金が行はれた國は英國でありまして、之は千八百六十五年の事で、今から四十六年前であります。が、それから英國の各殖民地では其後二年なり三年なりの後に行はれました。英國以外には、千八百七十年に白耳義で行はれた。其の次に行つたのが日本でありまして、世界で日本が郵便貯金を初めたのは第三番目であります。佛蘭西墺太利伊太利其他各國は、皆吾國より遲れて郵便貯金を開始しました。佛蘭西では漸く明治十八年頃になつて、初めて行はれ、獨逸の如きは郵便貯金條例が數回議會に提出されたが、未だに成立せず、亞米利加合衆國の如きも、近來郵便貯金といふことを主張して居ることは、新聞なり雜誌なりに見ても判つて居るがまだ行はれては居りませぬ。

吾國に斯く郵便貯金が早く行はれた理由は、眞に簡單で英國で郵便貯金の制度が始めて行はれると、向岸の佛蘭西とか獨逸とかゝら、此の制度を研究する爲めに政府の當路者なり實業家なりが英國に渡つて、多大の日子と勞力とを費して研究して居たが、研究が周密な丈けなかなか容易に行はれない。然るに、日本では明治維新後の例の歐米文化の鵜呑主義で、遞信事業は英國の制度に倣つたから、其の飜譯した郵便條例中の郵便貯金法を亦鵜呑にして了つた。是が日本に郵便貯金の早く行はれた理由であります。

▲振替貯金は世界で二番目、又郵便振替貯金の制度は、私が外國に留學して居た。明治三十六年頃、墺太利に行はれて居りました。墺太利には既に十數年前から行はれ、佛蘭西なり瑞西なり伊太利なり白耳義なり獨逸なりの各國から墺太利に行つて振替貯金の研究をした。其人等が本國に戻つて來て復命書を出した。白耳義瑞西獨逸などでは、七八年前から度々議會の問題となつて居ります。併し未だ實施されては居ない。然るに吾國で四年前に行つたといふのは、瑞西と同時に行つたので、之は世界で二番目に位して居る。日本の振替貯金の制度は、墺太利の制度が原案になつて居て、獨逸なり佛蘭西なりで議會に提出された原案や審査會議の報告なりが、材料になつて居るのであります。然るに佛蘭西にも白耳義にも未だ此制度は行はれぬ。獨乙にも漸く一昨年の一月一日から初て行はれることになりました。一體鵜呑みといふ事は、餘りやるべき事で無い。何事でもよく十分に咀嚼してやらねばなりませぬが、吾國が僅か四十年の間で、總ての歐米の文明を咀嚼し消化して、可なり成功する事が出來たと云ふのは、兎も角も稍誇るに足るのであります。

▲郵便貯金一人平均二圓九十四錢三厘　吾國で始めて貯金制度を行つた明治八年には、まだ預り人員が二千人、金額は僅に一萬五千圓位に過ぎませんでしたが、昨年末では預り人は一千一百十七萬五百八十八人、預金額が約一億六千百二萬六千八百十四圓八十四錢四厘に増加して居ります。之は要するに一般國民に教育が普及し、貯蓄の觀念が發達した結果でもあつて、現今では、毎月六萬人宛預け人が増加して來るといふ有樣でありますが、昨年の年末で見ると、預け人の一人當りの金額は拾四圓六十二錢となり、全國の郵便貯金高を總人口に割り當てると、一人平均二圓九十四錢三厘となつて居ります。之を歐米各國に比較する爲めに、左に各國の貯金統計を擧げて見ましょう。

●歐洲各國貯金統計表

	現在人員（人）	現在貯金數（円）	人口一人當貯金額（円）	預人一人當貯金額（円）
白耳義	二、四一九、七二〇	三一四、二七九、九六一	四三、四一七	一二九、八六三
英吉利	一〇、三三二、七八四一	五三三、〇三三、三〇三	一四、六二五	一四七、三九八
和蘭	一、二五九、六八一	一三三、八〇四、〇七四	一九、八九七	八九、三〇〇
加奈陀	一六六、四九二	九五、〇三二、一四一	一六、二六九	五七〇、七八九
佛蘭西	四、七九四、八七四	五二八、〇八八、一九八	一三、一九九	一〇八、〇五〇
伊太利	五、五二七、三三三	四二六、七三三、二六四	一二、六四一	七四、三九三
瑞典	五六九、一五五	二九、一〇四、五六五	五、四五三	五一、一三六
墺太利	二、〇〇四、四〇七	八八、六三五、一九七	三、四〇九	四四、二二八
日本	八、二四七、五六五	一〇〇、九〇〇、七八三	二、〇五五	一二、二三四

備考　現在人員及び貯金額中日本は明治四十一年十月末、加奈陀及伊太利は同三十八年末其他は總て同三十九年末の統計に依る▲日本の現在人員及び貯金額中には支那、朝鮮、臺灣及樺太に屬する計數並軍事貯金及海外貯金を包含せず。

此の表で見ると人口一人當貯金額では白耳義が四十三圓四十一錢七厘で一番多く、預人一人當貯金額では加奈陀の五百七十圓七十八錢九厘が一番多いのですが之を見て直に何の國は優り、何れの國は劣ると云ふ事は出來ませぬ。之れには、各國預金額の制限の違ひや。利子の違ひ其他種々關聯する問題がありますので一概に左樣とは云へませぬが、先づ大體のところは之に依つて判明であります。（つゞく）

千葉共進會出品●民風資料（四）

千葉　照月

▲節婦　小見川ふみ（山武郡）

婦美は性柔順にして貞操家計困難の中克く婦道を守り夫金藏を佐け家業に勵む六年來夫病むや慰藉看護に努め又九十の高齡なる老男に仕へ孝養怠らず纖手よく一家を支へ赤貧と戰ひ尙姉男長子の三精神病者と二兒を養ひ粉骨碎身家事を理し爲に一家露命を繫げり蒼天尙無情夫は遂に病歿す後仍ほ貞節を堅守し今に至る郷黨其行ひを讃し節婦の龜鑑とす。

▲節婦　鴇崎かつ（香取郡）

米澤村の人なり明治十年歳十五を以て鴇崎氏に嫁し克く夫を助け農業に從事し舅姑に事へ溫良なり二十五年夫病歿せりかつは益ゝ舅姑に孝養し又四人の遺兒を訓育せり前是姑又病あり後臥床十有餘年其間看護奉養毫も怠忽せず母歿するや父巳に病死せり爾來克く貞操を守り絕て渝らず本縣知事之を褒し其婦道を盡せるを表彰す。

▲孝貞　吉野いせ（安房郡）

年二十同村吉野九右衛門に嫁す家貧しく比年凶歳生計殆んど窮る夫乃ち江戸に行き人の傭となるいせ家に留り克く舅姑に從ひ山に採薪し海に採藻し之を賣り食餌の資に充つるを常とし孝養皆て怠らず舅姑天壽を終ふるや不幸夫又病に罹り歸郷す是に於て家道愈ゝ窮すいせ女拮据奮勵外衣食の資を需め内夫の病舅に養ひ渝はらざる二十年一日の如し藩主米五苞を與へ其孝養を賞す明治十九年九十歳の壽を以て歿す。

▲孝女　山本はつ（千葉郡）

山本はつは明治九年十一月三日を以て千葉町黑砂區に生る資性柔順父を伊八と稱し家貧にして雨漏り壁破れ食ふに物なく纏ふに衣なく一椀の粥も尙ほ容易ならざるより伊八は深く之を憂ひ女房たつと長女はつ及次女くらの三人を家に置きて實家に逃れ去れるより爾來たつは女の身を以て貧苦の中に僅かなる勞銀を得て漸く飢餓を凌ぎ半椀の麥飯を母と子と三人にて辛らくも之を口にし其日を送りありしが數年の後世話する人ありて二女くらは同區なる高橋某に嫁げり然るに悲しむべし其後たつ四十歳の年即ち明治三十年の頃より重患に罹り身體の自由を失ひ且つ寒氣頗る病に感じ害あるより日々爐邊に籠りて暖氣を採りて僅かに其苦痛を免がるを常とし若し暖氣一たび去れば再び苦痛を感ずる有樣なるより少しも爐邊を放れず焚火を爲せり斯かる有樣なる以て毎日爐邊に於て焚く所の薪代は日々米鹽の資より遙に超過せる程なりきはつ纖弱の身を以て看護の傍ら日々風霜を凌ぎ夜々雨雪を冒し潮干すれば濱に出で海老を釣り蜊蛤を拾ひ之を鬻ぎて些細なる賣揚げ金を得て先母の好める物を購ひ醫藥を求め且薪を買ふて母の暖爐の資に供し其餘を以て米鹽の料に充て己れは食はざるも母には必ず好めるものを供し己れは僅に粥を口にするのみにて其日々々を過せり又はつは本年三十六歳なれども夫を迎ふれば母に孝養を盡す事も意の如くならざるを恐れて堅く寡婦を守れり母に對し未だ嘗て露ほども背きたる事なく十有五年の長き間斯かる貧困の内にありて一日の孝養を怠りたる事なきは皆人の感ずる所にして本年一月五日町役場は其至孝を賞讃して之を表彰せり

◎妻たるものゝ細かい注意

先日宅で懇意な人を招きました時、夜に入つてお歸りといふので、その方のお宅から届けて下さいました提灯をつけて上げようとしますと、中に蠟燭がありません、しかも、マツチの燃え殼や蠟の垂れなどが澤山入つてをりました。些細なことではありますが、妻たるものは注意せねばならぬと思ました（萩子）

○活動寫眞

花ちやん「兄さん夢つてどんなもの」次郎さん「夢つてね！夜るみるものよ」花ちやん「では活動寫眞のことね！」

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

雲井の御影

▲八月一日(火) 去月二十六日の暴風雨に際し東京府下罹災者御救恤の爲 兩陛下より金六千圓を御下賜遊ばさる

▲同 二日(水) 神奈川千葉靜岡三縣下 暴風雨被害者に對し御救恤金の御下賜あり◎皇太子殿下農科大學附屬養鷄場行啓◎久邇宮殿下京都より上京

▲同 三日(木) 山階宮大妃殿下 竝同萩麿王茂麿王殿下鎌倉御避暑

▲同 五日(土) 竹田宮北白川宮兩殿下日光 御成

▲八日(火) 三皇孫殿下伊香保御用邸御出門 榛名山へ登らせらる ◎長き邊より戸田式部長官に對し御慰勞の思召を以て恩賜品あり ◎朝香宮妃殿下御着帶式

▲同 九日(水) 伏宮若宮妃殿下 朝日艦長宮殿下に御面會の爲め舞鶴御成

▲同十一日(金 東宮殿下日光行啓 ◎昌德若宮殿下朝鮮より御歸京

▲同十二日(土) 梨本宮殿下御伊香保より御歸京

▲同十三日(日) 官幣大社樺太神社落成し長き邊より御饗代並御太刀幣帛料等御奉納相成り勅使參向せらる ◎久邇宮同妃並若宮殿下、東久邇宮殿下京都御成 ◎梨本宮殿下名古屋御歸任

▲同十四日(月) 東宮殿下日光より御歸京 ◎竹田宮殿下日光より御歸京 ◎戸田式部長官復命

▲同十五日(火) 伏見若宮妃殿下舞鶴より御歸京

●名代宮殿下御歸京

去る五月十二日故國を立たれ同盟國英皇戴冠式の大典に臨ませたまひし御名代東伏見宮同妃兩殿下には千切つたやうな雲の飛ぶ初秋の八月二十三日午後零時四十分新橋著御入京遊ばされたり

當日正午十二時といふに早くも御出迎の貴顯紳士場内に溢れ 桂内閣總理大臣を始め各大臣、陸海軍將校愛國婦人會職員等踵を接して燦然たり。待つ間程なく凉風に充ちたる特別列車は勢よく進み來りて停車すプラットホームに出迎ひの誰彼れ何も帽を脱し容を肅たむ 皇后陛下よりの御使高倉典侍は先づ進んで車内に入り陛下よりの御言葉を傳へ兩殿下より恭しく御會釋あり次ぎに伏見若宮妃殿下、朝香宮殿下にも共に車内にて御會見あり終つて兩殿下には徐ろにプラットホームに下り立ちたまふ殿下は嚴めしき海軍少將の御軍服妃殿下は凉しやかに笑ませたまひ出迎人の間を左右に交々御會釋たまひつゝプラットホームを出でられ停車場前御車寄より出迎ひの御馬車にて轍の音勇ましく 兩陛下に御報告の爲御參内遊ばさる停車場前より兩殿下御通路には十重二十重に人の黒山を築きて歡迎し奉れり

●懸賞當選披露!!

讀者諸姉の好評を博しました、懸賞子供の歳當は去る八月一日の誌上に發表致しましてから締切當日迄解答の葉書の數が、實に五千有餘通に達しましたので、係員一同は命懸けの有樣で調査を致しました。

扨て愛らしい六人の子供の年齢は、實際の處左の通りでありました。

第一號 貳歳 第二號 參歳
第三號 四歳 第四號 參歳
第五號 五歳 第六號 七歳

さあ誰方がお當りでしよう、五千有餘の解答者中當つたお方が幾人あつたでしよう、係員は皆樣が御當りになる樣祈つて居りました。

意外調査の結果は此の多數の中で正解のお方がたつた二人でありました、故に此の方々を一等と定め、最も正解に近い方(五つ當り)卅二人を規定通り主事以下所員一同立會の上員の愛兒寫眞中の第五號の子供をして、公平なる抽籤を行ひ二等の五人を定め、二等にはづれの方二十七人中より倚抽籤によつて、三等十三人を定めました。

其の御芳名は

一等富山縣下新川郡田家村 宮崎三郎
二等深川區鶴歩町一黒田方 柴田
以上二人
二等仙臺市國分町 玉澤老舗
二等福岡縣嘉穗郡穗波太郎丸 三宅久作
二等神田區表猿樂町二は卅二 後藤ふみ
二等淺草區茅町一丁目吉野屋 田中正子
二等長崎北高郡深海大田尾 藤田セイ
以上五人
三等因幡國浦富局區内 橋浦みき
同 横濱市末吉町六六〇 成瀬マサ
同 德島市通町一〇五 武市好一
同 丹後國中郡峯山町 吉村千代
同 岩手縣西磐井郡平泉村 渡邊豊惠
同 靜岡市西草深町一 大越フジ
同 下野國足利町寺善德内 藤堂フサ
同 神田區小川町二影山方 唐澤フミ
同 山口縣美稱郡役所内 長 末藏
同 松江市奥谷七八 村上春代
同 尾張國半田町中島方 岩本かず
同 靜岡縣濱名郡芳川村恩地 太田サダ
同 京都市夷川通川端東入 坂野きみ

賞品は其れ〲郵便を以て御送り致します終りに四方の愛讀者諸姉が熱心に應募せられた事を係員一同深く御禮申します

愛讀者諸姉萬歳

◎懸賞當選披露!!

豫告

次號より講談界の泰斗眞龍齋貞水氏が得意の講演貞烈優美なる婦人傳を掲載す

茶ばなし

夏子

一〇 見當ちがひ

音樂の先生さまが、若い奥樣と御同伴で、五つばかりになるお孃さんをつれ、夕方の散歩に出掛けやうといふ門先で、偶然と出遭ふたのは、お世辭のよいお隣のお婆さんでした。

婆「おやお揃いで……、ほんとに御近所に居りまして失禮ばかり。いつもお變りもムいませんで、結構でございます。」

夫婦に挨拶の隙もあたへぬ口まめのお婆さんは、二の矢をお孃さんにむけて

婆「これはお孃さん、お悧巧でございますこと、ほんに近頃は風琴の御稽古に御精が出ますのね、まあ、何といふ御上手なんでムいませう……。」

と御世辭と共に小腰をかゞめながら行つて了ひました、あとで先生苦りきつて奥さまに向ひ

先「だからお前! 風琴なんか彈きなさんなといふのに……。」

母の教育

お母さまがお顔をしかめながら

母「まあ坊は、なぜ其樣に柿實をたべるのでせうね! 御覧なさい、今にお腹に柿の樹がはえて死んで了ふから……」

凸坊は、喰べかけの柿實を手にしながら考へてゐましたが、

凸「お母さん!、澤山御飯をたべても、どうしてお腹にお米の樹が生えないのでせう……」

お母さんは、たゞ疳癪をおこして

母「ほんとに、あゝ云へば彼樣いつて、憎らしい凸坊だよ……」

鯨尺の笞は、あらゝかに兒童の脊に下りるのです、かうして育てらるゝ子供の成人後はどうなるものでありませうか。

英國製「スワン」石鹸は價安くて品質よく家庭用石鹸として高評盛んなり

定價二個續一函廿二錢

日本一手發賣元 東京馬喰町

千代田香油本舗 山岸三之助

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

懸賞和歌 海水浴

文學博士 佐々木信綱先生選評

天 三河國田原町 山内經子

汐あみし人はかへりて夕月の
影おもしろき磯の松原

（評）涼しさ言外にあふれたり

地 宮城縣牡鹿郡石巻町 吉田とき子

おそろしと思ひし波は昨日にて
今日は浮輪に身をゆだねつゝ

（評）數年前始めて大磯に汐あみせし時の事とも思ひ出さる

人 丹後峰山町 寺田登茂子

我子らとみわたしひろき海原に
汐浴ひおれは心すゞしも

（評）やさしき母心思ひやられてよろし

秀逸

○播磨 長田あき子
山ふかくそだちしこの身貧しくて
汐浴ひをさへ知らぬ悲しさ

○岐阜 野村なか子
二十日あまりうしほになれし篠島の
朝のなかめのあく時もなし

まひさかのはたになつをはわすれかひ
うしほあみしてひろふたのしさ

○京橋 宇佐見こま子
地きひ引くあまのとよみも面白く
潮あび多し朝なぎの海

○豐橋 都築悦子
磯の松に薄き衣そかゝりける
汐あみ玉ふ姫君やたれ

○横濱 鈴木まつ子
ちりの世をしばしわすれし心地して
うしほあむなり清きなぎさに

そなれ松ふきくる風を身にしめて
朝のなきさにうしほあむなり

佳作

○三河 岡部ひろ子
衣浦に汐浴しつゝ仰ぐかな
霞のあなたは伊勢の神山

○赤坂 清水まつ子
うきもちて兄にまけしとおとうとも
波にゆれ／＼汐あみすなり

○岩手 渡邊豐嘉子
なつやすみしほあむ人のおほけれは
にきはひまさるいその遠あさ

○長崎 相部芳子
海にいる夕日のかけのしつむまで
汐あみしたりこゆるぎの磯

○芝 土師利根子
年毎にみとり葉山の磯に來て
潮あむるみそ樂しかりけれ

○兵庫 三畑たか子
水な月暑さをよそにけふひと日
敏馬つあひろ汐の涼しさ

○岡山 墨江幸子
朝しほにあみせし前に月影の
清くうつれる心地よさかな

○同 森島古野子
さらでたに風のすゞしき海の邊に
うしほあみつゝ一日遊ひぬ

○麻布 淑子
潮なりのやう／＼高く人はみな
家路に歸る磯の夕暮

○京都 難波眞久子
朝なきの波しつかなるわたつみに
しほあむる身のこゝちよきかな

○岩代 小川しん子
幼きに酔を得させて水泳き
たゞへはげます海の面かな

○牛込 白菊子
濱にたつ親の心を白波の
花にあそへる男の子ゞ女子

○岡山 西村昌子
水あみてあそふそたのしうみかもめ
みちひきかほにうきしつみしつ

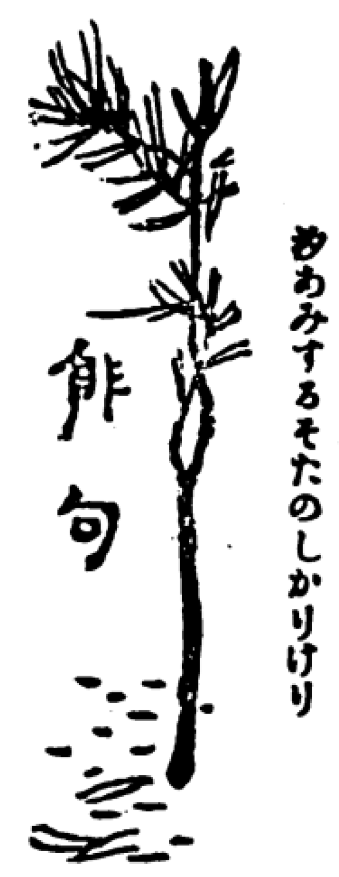
○備中 仲田町子
かゝる日も浴びんといふ兄を引き立ては
濱の松か枝叱る如鳴る

○横濱 鈴木伊都子
鳴神にぬれし衣をぬきすてゝ
長谷の山寺靄かくれ行く

○本郷 中村えい子
さけかみを水に浸して二人泳く
沖のかなたに白帆かくれぬ

○陸中 杜陵きよ子
人みなの散りし夕に唯一人
なみうちきはを泳きみるかな

○愛知 土方梅子
海原の淺瀬たとりておもふとち
汐あみするそたのしかりけり



鳴雪先生選

天 豐橋市手間町五三 都築悦子

蝸牛竿頭の一歩如何する

地 岡山縣和氣郡片上町 森島古野子

蝸牛の我家危し驟雨

人 兵庫湊町 三畑たか子

でゝ蟲の角を訝る小猫哉

佳作

○麻布 田中露子　でゝ蟲や三日月拜む窓格子
○三河 杉浦ふい子　捕へんとすれば縮みぬ蝸牛
○備前 横谷都子　拾ひためて蝸牛道はす團扇哉
○奈良 島田靜枝子　雨に籠る我に友あり蝸牛
○赤坂 紅雀女　盆栽のくま笹の葉に蝸牛
○長崎 相部芳子　でゝむしの行衛は遠し池の石
○岡山 森島古野子　蝸牛の風に揺らるゝ青葉哉
○豐橋 都築悦子　九重の御垣にも居てかたつふり
○兵庫 三畑たか子　でゝ蟲や草に埋まる古井筒
○美濃 酒井蝶子　蝸牛や紙漉き小屋の丸柱
　蝸牛草の撓みも早かな
○本郷 中村えい子　卯の花の垣根に角のかたつむり

▲愛國文苑▲

◎和歌　月前雁（十月十日締切）　山路菊（十月廿五日締切）　坂正臣先生選

◎和歌　月前秋風（九月十日締切）　寄蟲述懐（九月廿五日締切）　佐佐木信綱先生選

◎俳句　蟲（九月廿日締切）　灯（九月五日締切）　内藤鳴雪先生選

▲愛國文苑▼

新學期開始

見本附會則往復端書にて申込次第無料進呈す

目下入學の最好機 此際至急 入學者に特典あり 十ヶ月卒業

和歌講義録

講師は新派歌の名家拾餘名なり　杠目紙印刷　懇切平易　總振がな　添削無料

東京神田旅籠町一　大日本短歌會

凱旋サイダー

◎愛讀者諸君へ謹告

▲新聞の代金 なお送りになる時は、振替貯金が一番安全確實で、紛失や未着の恐れもなく其の上郵便貸もいりませんから、御便利でございます。

但振替で御送金になる時は、拂込口座登記料として金一錢必らず御添へを願ます。

▲振替で御送金 の御方には當所から殊更らに受領證を差上ませんから振替金拂込受領證を後日の御參考に御保存願ひます。

▲郵便切手 で御注文又は御送金の節は必らず一割増にして願上ます。

▲愛國婦人發行所 の振替口座番號は毎號新聞に掲載してありますが、東京一一三八一番でございます。

▲お手紙の御住所御姓名は 明瞭にお認め下さい御轉居の節は、必らず新居御住所御認めを願ひます。

愛國婦人發行所

京都三條川端東　宮崎タンス　電一八二〇番

發賣元 東京淺草區茅町淺草橋際 阿部彦四郎商店
電話長下一九一二三・三二四八　振替口座二三三六三三番

本會指定模樣考案
愛國帶　一本代價 貳圓拾錢
地質は綿七々子九寸巾二丈一尺ヅヽ カイ更紗形本染 廉くて御徳用御召用に第一 形見本御入用之方へは御見込次第差上ます
東京市麴町區九段坂下
愛國婦人發行所
電話番町 五二〇
振替東京 一一三八一

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

最近實話 朝鮮の仇討

秋廣子

上 烈女の苦衷

虎伏すといふ新領土朝鮮の片田舎に、昔日本帝國の封建時代に見たやうな烈女があつて、良人の仇を討つたといふ美談があります。

江原道鐵原郡於云洞面東松串といふところに、朴允宣といふ農夫が居ました。妻の玄召史は、昨年が二十九歳の女盛り鄙には珍らしい氣性の婦人で、良人をたすけて甲斐〴〵しう立働き、富めるといふではありませぬけれども、夫婦の中むつまじく、平和な月日を送つて居ました。

こゝに何時のほどよりか此の村落附近に漂泊して來た呉春實といふ男がゐました、殘忍無頼な奴で、土地の人々との折合もよくありませなんだ。時は明治四十三年の六月六日、朴允宣は、所用あつて同郡東邊面長興山村のほとりを通りかゝりますと、ゆくりなく平常心持よく思はない呉春實に出遭はしました。惡い奴に遭つたと思ふ色は顏にも表れ、澁々しながら通り過ぎやうとしたのが、却て意地惡の呉春實にいひがゝりを與へ、なんで其樣な面附をするのだ！といふ位の言葉に枝が生きて、亂暴な呉春實は、溫厚な朴允宣に打てかゝり、散々毆打しましたところが打ちどころでも惡かつたと見えて、允宣は、漸く宅にかへつたまゝ、どつと床について、親切な妻の介抱もその効果なく、憫れや同じ月の十日に、歸らぬ旅路におもむいたのであります。取殘された妻の玄召史は、身も世もあられぬ悲嘆にかきくれましたが、親戚や近所の人々に慰めはげまされて、野邊の送りも懇にいとなみ、淋しい獨住居に、あじきない日を送るにつけても、憎いは彼の呉春實、亡き良人も、さだめし怨の一念に浮ばれないであらうと、氣丈な婦人だけに、きつと必をとりなほし、かよはい女の細腕ながらも、いかで仇を討たんものと、深くも思ひさだめたのであります。

然し、何といつても女の身、ことに敵手は兇惡無殘の男子でありますから、容易に手を下すことはできませぬ、加之、住所さだめぬ破落戸の呉春實は、さすがに心恐ろしいと見え、どうやら此村を立退かうとする樣子も見えますので、玄召史は氣が氣でありませぬ、若し行方を晦まされて了へば、いつかまた回り遭ふ時があらふ、さて如何したものか、と千々に心を碎いたあげく、遂に苦肉の謀を案じついて、同じ年の七月六日に、自ら呉春實の許を訪ねてまゐりました。

惡黨の呉春實も、現在自分が手にかけて殺したものゝ妻に訪ねられたので、顏色もかはるまでに驚きましたが、覺悟きはめた玄召史は、かへつて顏色を和げ、頼りない身であるから、どうか行末の面倒を見てくだされと、しみ〴〵と搔き口說いたのでありました。これには春實も一寸驚きましたが、元來輕薄無情の白徒でありますから、世間の男女は、みんな自分と同じ樣なものであると合點し、こころよく召史の請ひをいれ、其の日から夫婦同樣に暮しました。不憫なのは召史の胸の中で、よしや目的をいだけばとて現在良人の仇につかへて、朝な夕なの機嫌をとることは、どんなに辛かつたことでありませう、昔兒供等の爲に怨敵の清盛につかへた常磐御前の苦衷にもまして機會を、機會を、と窺ひつゝも、人なき時には、そつと血の涙を拭ふのでありました。（つゞく）

凱旋サイダー

雜錄

▲長崎愛國婦人の發刊　愛國婦人會長崎支部の機關として長崎愛國婦人と題する雜誌去る八月より發刊されたり

▲最も多く子供の讀む書物　日比谷圖書館の子供閱覽室には土曜日曜には乳母付の三四歳の小兒から十二三歳迄の兒童が二三百人位來る讀書力の强いものは二三時間に十冊も讀む、兒童の最も多く讀むのは男女とも「日本少年」が第一で次が「世界お伽話」である。表紙の色で兒童の好くのは赤で、黑い表紙のものは手にも觸れない、彼等が繪入を喜ぶことは勿論であるが、活字は四號以上でなくては讀まぬ五號となると一見六ケ敷いと思うで讀むのを止す本の標題も隸書で「伊蘇普物語」としてあると、子供は讀まぬから、上に紙を貼つて「イソツプ物語」とすると、彼等は易しいと思つて借りて讀む。

家政の實驗談　育兒の實驗談　を募集致します、

家事經濟の執り方、臺所の注意、下婢の使ひ方、洗濯の為方、漬物の漬方、品物の保存法、子供の躾け方、子供の衣服の造り方、おしめの取り扱ひ方、添寢の歌や子守の歌、子供に讀ませる書籍の注意、其の他苟も家政と育兒に關し、有益と思召す事でも、有害と思召す事でも凡て實際に御經驗の御話が承りたいのであります。文體は如何でも、唯別りさへすれば宜しう御座います、端書でも封書でも差支ありません。續續御投書を祈ります。

愛國婦人發行所

▲無乳産婦の福音　日本橋區石町三丁目藥種問屋中村瀧次郎方より發賣する乳汁分泌催進劑ラクタゴールは獨逸博士によりて其の効能を證明せられたる我國にては千秋ドクトルによりて實驗せられたる最新の良劑にして乳汁分泌量の尠き産婦にして之を服用する時は其の効著しとなり。

愛國婦人取次販賣所　東京市京橋區桶町三二番地　田口組　電話京橋九三二

小兒科醫波多野先生考案
新案特許 はたの式哺乳器

此ノ壜ハ最モ完全ニ生兒ノ八ケ月間ノ月ニ應ジ牛乳ヲうすめる事ガ記シテ有リマスカラ此レ迄ニ無キ便利ナ壜デス
はたの式乳首ハ母親ノ乳房ノ通リ大中小ノ三種アリマスカラ人ノ乳ヨリ牛乳ニ牛乳ヨリ人ノ乳ニ容易ニ代ル事ガデキマス誠ニ便利デハアリマセンカ
煉乳（コンデンスミルク）ヲ御使用ノ方ハ煉乳計ヲ用ユレバ衛生上天下無比
普通口金護謨管ノ附シタノモ有リ
種類一號はたの式乳首付三號口金付
價格一號三十五錢三號ハ二十五錢
全國到處ノ硝子店藥店醫科器械店有リ
發賣元　東京市日本橋區本石町三丁目八　理化醫科學用玻璃器械問屋　倭屋號　杉田藤太郎　電話本局二六五五

日本橋區元弖大阪町八番地

高木與兵衛

凱旋サイダー

DIGESTIN
新消化藥 ヂケスチン
日、英、米、露、佛、伊、白、印、加、墨、墺、濠、瑞、十三ケ國 政府特許 專賣
▲銀賞牌受領！〔發明品博覽會 日英大博覽會〕に於て
本品の特徵は彼のヂアスターゼと異り單に澱粉質のみを消化するものに非ずして克く食物中の主要成分たる蛋白質をも完全に消化血中へ吸收せしむる世界無比の腸胃最新藥なり
▲販賣所は各地藥店にあり（尙ほ詳細說明書は御申込次第送呈す）
發賣元 合資會社 圓城商園　東京市日本橋區本町三丁目

ニキビそばかすに
苦悶者は藥學界の泰斗藥學士藤本理先生が半生の心血を注ぎ發見せられた特種の奇藥クウルーを使用して速に苦悶を脫せよ但し本劑希望者は本劑購求前又は同時に本劑の說明書を要求せられ其特効たるを確認の上使用を乞ふ⊙藥價輕症用五十錢送料市內四錢地方八錢清朝臺灣卅錢
東京本郷切通坂町卅四番地 長田伊平 振替口座東京貳壹貳貳五番

ちれもくせも　もはへうけあい　二大奇方
本法は女髮結師安部歌子女史の多年實地研究したる秘法是迄の使用者を悉く滿足せしめたる一大奇法なり照會者は往復はがきにて申込あれ
東京麴町區三番町六七　小林濟世園

實用新案 複製形名 ミカド火のし

●圖の如く外部には裝飾兼備の風通し穴あり以て熱度の加減を自由ならしめ僅少の炭にて長時間使用し得る實用的至便の良器なり
定價 甲金一圓八十五錢 乙金一圓三十五錢
實用新案 火のし臺 此火のし臺は金屬製にして御使用の節は是非必要の器具なり 甲卅錢乙十六錢
●販賣所全國到る處の金物商店にあり
日本橋通油町 電浪一四六二 製造發賣元 石川商店

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

宇都宮孝子傳（三）

大島光利口演

尙も市兵衛語を續ぎ 市「外が亭主、今一ッ頼みたいは母親の事である、社杯袴は云ふに及ばず夏冬の物は申すに及ばず縫物の道は能心得て居る何か其他に樂な用でもあつたら爲して養つて置て貰ひたいと思ふ拙者が出世すればお前が損がゆかぬ上に我々の爲には大恩人決して疎略には取扱かはぬ 亭「ハイ宜しゆう御座います乘かゝつた船だ、一番所行ませう 市「行つくれるか夫は千萬恭ひ、就てはお前に頼むが、此下野國は那須山の吹颪しで寒さが一層强いやうだ、我々は血氣の人間で引段寒氣も感せぬが、老人は寒さも强く感ずる布子を一枚拵へて上たいと思ふから苦しゆうない先金を二分ばかり速に持參に及べと云はれて亭主思はず哄笑 亭「成程是は驚いた、速に持參に及べとは新らしい今まで隨分旅宿代の貸倒も御座いましたが貴下のやうに正直に云仰方は御座いません、大丈夫貴下は御出世が出來ますぞ、と云ふは貴下は自分の身を思はず御隱居の身を氣遣つて御在なさるのは親孝行、天地の惠でも出世を爲なければならぬ譯是ばかりは爭ひないもので旦那樣夫では只今二歩只今持て參ませう、下へ降て女房は此話を爲ると無敎育の女とてキヤアキヤア聲を張上て之を拒む、夫を亭主が說付て漸く金を持て二階へ上つて參りまして 亭「ヘエ旦那樣御待遠樣で御座います夫では御約束の金を持つ參りました何卒貴下の御出世なさるのを吳々御願ひ申しまする、イヤ家内がマー云ふ沒道人で御座いますから金を持て來るに就いてグズ〳〵云ヤアがつて、本統に化べそと云ふのは 亭「ヘエ何之は女房の事で御座います 市「家內の事を化べそと申すのか 市「ヘエ下々では女房の事を化べそ山の神、下歯なんと申しますが、他人の難儀は少しも構はず、自分の都合ばはり云つて居りますから、化べそで御座いませう 市「イヤ面白ひ奴ぢや、成程お前は妻は平素より夫を更に尊敬せず勝手我儘に振舞、實に見に忍びざる振舞がある拙者もお前の御世話になる以上は他人とは思はれぬアー云ふ女を妻といたし置ば遂には夫に何やうなる危害を加へんも圖り知れぬ、依て只今の内に離別いたしたら何うだ 亭「ヘエ何うでせう御勸辨にはなりますまいか 市「イヤ罷り相成らぬ 亭「是は弱つたナ、旅籠代も御貸申し小遣ひまで御貸申して、子供の三人まである女房まで追出されるとは隨分辛い話で御座いますが 市「偖は三人の兒があるか、イヤ夫は心付なかつた、何歳になる 亭「惣領の奴郞が十六になつて、之は他所へ年季に參つて居りまする、其次が十四で女です。 （つゞく）

夏季は淡裝と薄化粧に作るのが涼しく見えます、しかし薄化粧をするのには、初めに土臺の地肌を整へて置かなければ、折角の化粧も思ふやうに引立ません、白粉を綺麗に刷き附ける秘訣は、平生に地肌を整へて置く事が何よりの必要です、扨地肌を整へるに就ては、何を用ゐるのが利き目があると申しますと、化粧水御園四季の花に上越した品はありません御園四季の花は肌を柔軟に肌理を細かに色艶を美しくして皮膚一切の荒れを防ぎますから、常に缺かさず用ゐて居れば、改めて白粉下を遣ふまでもなく、御園煉白粉を適宜の分量に溶いて塗れば、乘りよく伸びよく斑なく附いて、眞から色白に見える生彩を現はす事が出來ます、但し薄化粧にもいろいろ種類があつて、娘盛りの薄化粧と年增方の薄化粧とは、自ら濃淡があります事は申迄もない事で、同じ薄化粧でも年の若いだけ濃い加減に塗りますのが當然です、それには御園煉白粉を溶き水御園の露で溶かして用ゐれば、濃淡自由思ひの儘の化粧が出來ます、薄化粧にしても襟白粉は顏より一倍濃く塗るのが法で、此法に從はない時には可惜お化粧が見苦しくなります、又湯上り及び年增方の薄化粧用には、水白粉御園の月を遣へば、白粉氣が目立たずにほんのりと自然の美しさを現はします、尙化粧崩れの顏直しには打白粉御園撫子で叩いて拭いて置けば、いつ迄も初めの美しさを保ち、夏の薄化粧は、以上の御園化粧品に依つて書にあるやうな、涼し氣な美人を作ります。

●奸商に瞞着せらるゝ勿れ

藥劑師植木雄飛君の創製に係る專賣特許植木式簡便哺乳器及完全消毒壜が非常なる喝采を受け諸醫學博士の御信用を受け高貴諸邸の御實用を蒙るを羨み種々似て非なる類似品を作り販賣せるものあり誠に卑劣なる奸商の行爲憐れむべしと雖ども諸君が之れ等の爲に瞞着せられ不良品を御買取りなき樣願ひます

世の中に哺乳壜、消毒壜等種々あれども專賣特許のものは植木式の者より無之他は皆無權のもの若くは新案登錄（之を奸商中には新案登許と云ものもあります）植木式の者は壜に植木製の文字が有且ペーパー貼附しあります故御見違なき樣願ます

御最寄の藥店硝子器店西洋食品店にて植木製の壜を御話しの上御注文願升必他類似品等と違ひ丈夫且つ親切なる構造であり升

若し御間合の節品切又は無之時は東京神田乳呑器問屋植木商店へ御注文なされば代金引換なり又は可成御便利を計り急速御送り致します

簡便哺乳器　壹號　參號　四號

松印　竹印　櫻印

●尙同氏考案の輕便防腐器も逐日需要增大致居ます

內務省東京衛生試驗所分析濟
東京脚氣研究所技師製造監督
東京篠田商店發賣

乾燥米乳　（一壜）一升五合分　（正價）金四十錢　（四壜迄）送料金八錢

●牛乳と配合し常用せられば小兒の健康及耐疫に多大なる効果在は實驗上明かなり

特約店
東京本町三丁目森川商店○東京本石町四丁目外山商店○東京大傳馬鹽町富山商店○名古屋京町八神商店○同美濃文商店○京都寺町押小路角森藥舖○九州博多博勞町商波多江店

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

日本赤十字社病院御用達
蒸熱殺菌牛乳販賣所

本店 麴町區永田町二丁目
乳牛場 豐多摩郡千駄ケ谷町
鈴木牛乳店
電話新橋一九九五
振替口座二四二四

一弊店の蒸汽殺菌牛乳は最良の牛乳を壜詰の儘一定の熱度と時間とを計りて殺菌したるものなれば滋養成分の完全なるは勿論消毒後開封せざるを以て黴菌等の浸入する事なく又長時間腐敗の憂なきは壜詰殺菌牛乳の一大特色なり

銀座一丁目河岸通
帝國貯蓄銀行
(電話京橋八一五、八一六)

飯倉支店 飯倉三丁目
赤坂支店 赤坂表一丁目
四谷支店 四谷大通り
本郷支店 本郷一丁目角
神樂坂支店 牛込神樂坂上
吾妻橋支店 淺草雷門前
須田町支店 神田須田町
米澤町支店 兩國米澤町
品川支店 南品川一丁目
横濱支店 横濱吉田町
代理店 日本橋坂本町田中銀行

●一錢以上何程にても御預り致し御便利に取扱ふ●毎月五日迄の御預金には全月分の利子を付すべし

醫院案内

●齒科診療 貧困者には施療す
義齒金銀、謹談其他隨意應需低廉にして懇切叮嚀に取扱仕候
日本橋區龜島町一丁目三七(地藏橋より約一丁)
順天堂齒科醫院

小兒科 醫學士 石塚保吉
赤坂區青山南町三丁目
電話芝三四七四番

產科婦人科 小兒科
牛込區納戸町三六
電話番町一〇四〇番
野中醫院

產科婦人科 天本醫院
下谷區仲徒町二丁目卅五番地
院長 醫學士 天本治
(入院隨意) (電話下谷二六六九)

◎產科。婦人科
◎内科。小兒科
小石川西江戸川二六
電話番町(一四二六)
森種太郎

腦神經精神病
院長 ドクトル 齋藤紀一
醫學士 田澤秀四郎
醫學士 望月温象
電 特芝二七四五 芝二六六五
東京赤坂 青山病院
帝國腦病院

醫學博士 榊順次郎 毎日午前診察 日曜水曜午後婦人科的外科
醫學士 久保徳太郎 火木土曜日午後泌尿器病及內科
醫學士 田代謹二
●施療火木土午後自一時至二時
●施療姙婦產婦ヲ取扱フ
婦人科產科 榊病院
麴町區三番町三三(電話番町二〇三三)

院長診察、月、水、木、金、午前、入院、診後應需、松田、林、峰間三副長ハ目下當院ニ在勤
電、本八八八番(病院用)八九八番(私宅用)
東洋内科醫院
東京神田區駿河臺鈴木町二番地
(御茶水橋附近)

院長 醫學士 高田畊安
神奈川縣高座郡茅ケ崎町相海濱
(從停車場半里)
電、チカサキ二番
南湖院
河野、高橋、兩副長ハ目下當院ニ在勤、院長診察土曜日午後、入院診後應需、

產科婦人科小兒科
診察院長 女醫吉岡彌生 (鷲山改姓)
時間醫員 毎日八時より 毎日三時より
病室及產室の設けあり入院隨時
東京市麴町區飯田町四丁目卅一番地
東京至誠病院 電話番町二二五七

内科 小兒内科
神田表神保町十番地ホ號(駿河臺下東明館裏四ツ目檔町右へ入)
醫學士 原勇四郎

●小兒科 殊に營養障害
淺草下平右衛門町十七
内山小兒科醫院 (電下二參六五)
院長 ドクトルメヂチーネ 内山好十

…(診察時間)…
○產科、婦人科 入院應需
月、水、金午前 橋爪病院(浪花二六〇番) (日本橋區龜島町一の廿九)
毎日二時ゟ五時迄 自宅(下谷二四八七)
本郷區眞砂町十五番地
醫學士 橋爪哲造

内田病院
淺草區新福井町二(瓦町電車停留場際)
病院落成に付隨時入院の需めに應ず
小兒科專門 院長醫學士 内田愼太郎
(午後診察) 副院長醫學士 瀧原五郎
電話(下谷七二八事務用)(下谷四〇三八病室用)

◉院長 ドクトル 木村順吉
京橋卅間堀一丁目角(電話京橋一六七〇)
婦人科產科
木村病院

◎產科婦人科
芝明船町十九虎門外
電話芝二六四二番
櫻井克巳

腦神經精神病科
東京龜戸町電話浪花二五五二
加命堂腦病院

濱町 產科 婦人科 病院
日本橋區濱町三丁目七番地
電話浪花一六〇番
院長醫學士 小林八十七
醫學士 大瀬貴明
醫學得業士 杉原格藏
醫學士 佐野綱次郎

内科橋田病院
(錦町三丁目電車停留場側)
●隔離室設備(診察午前 入院隨時)
院長 醫學士 橋田茂重
病院 神田錦町三ノ一九(電本二三三九)
自宅 牛込甲良町一一(電番一九六)

内科診察 宅診午前及夜間九時迄 往診午後
麴町區四番町四番地(電話番町貳三八四)
醫學士 中山敏樹

○婦人科○產科
飯田橋電車停留場脇
中島襄吉

耳鼻咽喉科
神田區美土代町一丁目十六番地
醫學士 榊田義衞
電話本局三二一九〇

内科一般
東京神田區美土代町三丁目十七番地
午前宅診 午後往診
板垣亨
電話本局貳千九百七拾番

口腔科 齒科 醫學士 新井千代之助
口腔外科 澁谷義雄
内科 醫學博士 栗本東明
醫學士 白川彌源太
產科婦人科 醫學士 櫻林格造
○各科外來診察(入院隨時)
○毎日自午前八時至午後三時
本郷根津
眞泉病院
電話下谷四三九

小兒科醫院

本院 四谷區西信濃町十四番地 (電話番町八七四)
宅診午前中
院長 醫學士 川村正治
副院長 醫學士 川村信一
分院 芝區西久保巴町四十五番地 (電話芝二〇八六)
宅診自午後二時

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

皆様

今日もまた丈夫で元氣で心から愉快に「暮す様」

「ゼム」を今すぐ召上れ

消化と毒けし

ゼム

懐中良薬

口中香錠

到る所の賣藥化粧品店にあり

半えり　帯揚　おし帯　帛紗　伊達巻　るい

京都京極四条角

えり清

電一九三〇

御扇子

愛國婦人會御用達

京都寺町五條下ル東側

御影堂　持阿彌

東京市日本橋區通一丁目

合名會社　森村銀行

電話(特)本局六七三番
電話本局四九八番

定期預金　六ヶ月　年四分五厘

當座預金　百圓に付日歩　五厘

特別當座預金　同日歩　九厘

創立明治九年

資本金　五百萬圓

積立金　參百參拾萬圓

東京市日本橋區小舟町

株式會社　第三銀行

電話浪花　四四二　四五一　三七七七　四五六〇

監督　安田善三郎

頭取　安田善四郎

營業部長　清水虎吉

女學世界

九月一日發行　拾壹號　正價廿錢　郵税二錢

■誤られたる日本婦人…千葉秀甫

■人體の營養組織…後藤醫學博士

■清少納言と其時代…荻の下露

◎アメリカに居る日本婦人の交際…風間不二子

◎我は貧を厭はずさはいへど…初かり

◎心情の善悪と容貌の美醜…嘯石子

◎眞綿の蒲團…秋風

◎玉藻の前…物集梧水

◎服装と文明生活…西山悠治

▼裏所雜記帳　きよ子　▼荻の下露　妍子　▼研究的態度　浮葉

▼清涼語　筑摩子　▼破より　秋子　▼饒舌　或る女

■戀に活き戀に死せよ…田中法學博士

■西洋の日常生活…中村春雨

■現代の人より…荻香

東京本町　博文館

九月號

新小說

創作

長詩　流星花　後藤宙外

戯曲　七十五日　田口掬汀

長編　物言はぬ顔　小川未明

傍觀者　神崎恒子

英雄研究

秦始皇論……山路愛山

石田三成……福本日南

曹孟德……笹川臨風

諸葛孔明……白河鯉洋

神功皇后論……木村鷹太郎

大鹽平八郎……幸田成行

セシルローヅ觀……鈴木天眼

雲井龍雄……兒玉花外

紫紅氏の口繪及大鹽平八郎肖像諸國女俗寫眞

●繪苑●流行●時報は例に依り多趣味　駒繪は洗崖、英朋

實價廿五錢郵税貳錢五厘　六冊郵税共一圓五十九錢

第十六年九卷

東京日本橋區　春陽堂

新版

斯民講壇第二編

忠孝節義

本書は眞龍齋貞水氏が最得意とする講談を特に依頼し速記に附したるものにして收むる所主家再興の忠臣あり、孝子鬼神を泣かしむべき孝子あり、節婦百姓忠四郎の妻あり、義商天野屋利兵衛以て子留松あり・士松下善右衛門あり津々たる興味の裡自ら世教に資する所あらんことを期す

◎上卷(忠孝之卷)既刊◎下卷(節義之卷)七月中旬發行

實價各金貳拾錢郵税各四錢

發賣元　東京市神田區表神保町　東京堂

振替貯金口座東京二一七〇番

最上醤油之元祖

宮内省御用達

上

創業貳百六拾七年

醸造元　下總銚子町　濱口合名會社

振替貯金口座東京五〇三六番

最上醤油

品質優等ニシテ調理ニ適ス

醸造元　千葉縣銚子町　濱口吉兵衛

發賣元　日本橋區小網町三丁目廿七番地　濱口吉右衛門

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

婦人畫報

九月一日發行　九月の巻　一冊廿五錢　郵税二錢　六冊郵共一圓五十錢　十二冊二圓八十八錢

書報

□擴子女王殿下御昇棭
□閑院宮御別邸
□李王妃殿下の御養蠶
□歸省中の女生回握手
□別荘庭園に於ける江木夫人
□檣頭の月■令孃鑑
□西洋料理食方
□芙蓉……高村眞夫筆 美人三色版

揮毫中の中澤畫伯
西洋婦人の表情：
小笠原子爵の家庭
扇子のこしらへ方
嚴貴妃の葬儀：
村井氏の結婚披露
新婚の大村男夫婦
鳥料理とむき物
大隈伯清浦氏別邸
少年少女東京見物
盲啞生のいろ〳〵
女子大學の避暑寮
東亞女流聲樂家
美神と祭：
初秋の子供
盆栽と盆石

見よ優美なる畫報!!　讀め清新なる讀物!!

讀物

子供と自然　倉橋學士
昔の女の髮　齋藤學士
毛髮の養生　北原十三男
秋の蟲：西村醉夢
小兒と果物　榊博士
家事の整理　井上秀子
女記者　某若夫人
古今女歌人　佐々木博士
美神の祭：菅原學士
夏の山と海　女記者
惣菜料理：吉村里子
羅紗おさへ：しま子
皇后陛下の御歌
懸賞和歌披露其他

□婦人と毎日の時間經濟　中島博士
□歐洲婦人　岡村博士
□艶麗な不具婦人　上杉博士
□大切な娘の時代　下田歌子
□家庭に於る書生　鳩山春子
□其日々々：三宅花圃
□飯坂から東山へ：與謝野晶子
□つなみの後：長谷川時雨
□彈正と呼んだ鳩：野上彌生子

東京麹町區飯田町四丁目四番地　東京社　電話番町二三三九　振替口座一一八一八番

苟も美容たらんと欲する諸姉は先づ

ラーローラ

BEETHAM'S **La-rola**

を愛用せざるべからず

此化粧用美容劑は日光、風、硬水に堪る樣皮膚を保ち日焦アセモ、アレ赤顔ソバカス等を防ぐに尤も妙にして且皮膚を柔かく滑かに色白く若若しくす四季を通じて用ゆれば常に美しき皮膚を保ち得らるべし

M. BEETHAM AND SON.
CHELTENHAM, ENGLAND.

製造所　英國セルテンハム、エム、ビーサム、エンド、サン商會

各地著名の化粧品店にて賣捌く

金婚正宗の名譽

優等清酒金婚正宗の品質純良なるは既に定評あり而も價額尤も低廉也

畏も東宮殿下御買上の榮を荷へり

●御進物用には至極好適

●御常飲用には樽詰もあり

宴會用御瓶詰あり
瓶詰箱入
各洋酒問屋にあり

發賣元　神田美土代町二丁目角
豐島屋本店
電話本局一七五四　三八一一

POPPŒA

高等化粧品製造所
PAPIER POUDRE, Ltd.
London, England.

英國倫敦パピーア、プーヅル商會製造化粧品は日英大博覽會に於て金牌を受領せり

ポピーア、クリーム、プーヅル。は顏頸腕等に封入使用書通り御用ゐあれば皮膚を艶麗純白にし且つプーヅルは少しも目立だず當商會は此外ポピーア、ポーヅル、パピーア、マリリンハイジーア。ポピーア、ルーヅ及其他の化粧品類一手製造販賣す

日本一手販賣店横濱山下町七六番C
ベーリツク兄弟商會

婦人世界

九月一日發行　六巻第拾號　一冊十五錢　郵税一錢五厘　半年分増刊入郵税共一圓五錢　一年分二圓五錢

婦人の安心立命　これ弦齋先生卓說也悲しむ勿れ憂ふる勿れ幸運は御身の上にあらん

朱に交はれば赤くなる　下田先生の實際談善友を得て成功したる女學生と惡友を得て墮落した女學生

一番嫌な婦人の癖　名士連が一番イヤだと思ふ婦人の癖は何だらう

血だらけの手で握飯を食ふ　會津戰爭中に薙刀を振つて奮闘した烈女隊の美談

◎子を持つて知る親の恩：鈴木喜代子
◎私が婿を選びし三條件：村井吉兵衛
◎小兒の結核は他人に染らず：加藤博士
◎大海嘯中の慘劇：芹澤文子　折原ひさ子
◎里芋の料理法：弦齋夫人
◎古今の逸話：小つづみ
◎歷史講談十六羅漢：細川風谷

東京京橋南紺屋町　實業之日本社　振替口座三二六番

有名なる

ハカマヤ

精撰廉價、堅實懇切
裁縫巧妙、染色保證

東京神田小川町
影山專門店
電話本局三八二六番

東京市京橋區新富町七丁目六番地
石鹸製造業
相馬帝國社

常ニ使用スレバ色ヲ美クシ肌ヲ滑ラカク光澤ヲ出ス本品ノ特色ハ使用ノ際永ク湯水ノ中ニアルカ又ハ紙ノ如ク薄クナルマデ使用スルモ溶ケ又崩レルコトナシ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

LACTAGOL

ラクタゴール

無乳産婦の福音！

本品ハ「ベックマン」博士ニ據リテ報告セラレタル無臭美味毫モ副作用ナク蛋白質及脂肪質ノ多量ヲ含有セル乳汁ヲ分泌セシムル新藥ニシテ本邦ニ於テハ「ドクトル千秋雄雌郎氏」ニ據リテ既ニ二十六人ノ産婦ニ試用セラレ其症ニ據リテハ服用ノ初日ニ於テ効能ヲ發揮シ他ノ場合ニモ七八日間連服セシムレバ完全ニ奏効ス

(用法容易)「ドクトル千秋氏」ノ報告印刷物御要求ニ從ヒ無代進呈ス

一日用量十五瓦ニシテ百瓦入壹函代價參圓也

乳汁分泌催進劑！

東京市日本橋區本石町三丁目

藥種問屋 今中村瀧次郎

電話本局 長八六九番 三五六九番

振替貯金口座東京九四三三番

五千部限り特價提供

婦人美譚

上下二卷

文學博士 芳賀矢一君　文學博士 關根正直君　文學博士 鹽井正男君　松浦正泰君　弘田由巳子女史　長谷川濱子女史　共著

上下三千載、東西一萬里、本邦は神代より現代及朝鮮に及び支那は勿論西洋各國の古今を通じて婦人といふ婦人の逸話美譚を一切網羅し而も現代風の言文一致體に書き碎きたるもの、佳人才媛の美、貞女烈婦の壯、良妻賢母の實俠女勇婦の誠、紙面は燦爛として花薫じ月輝く各家庭に備へて子女の教養に資すべく各學校の修身教材の絶好參考書たるべし。

■上卷出來 特價金壹圓貳拾錢 郵稅十二錢

菊判洋裝裝幀優美 上卷定價壹圓五拾錢 ▽郵稅十二錢△

東京本町 博文館

家庭の一大寶典

赤堀料理講義録

奥様お嬢様方は是非御一讀遊ばせ

科目 ▲和洋支那料理法▲和洋菓子製造法▲裁縫▲造花▲病者の食物▲食物化學▲家政學▲小兒の食物鑵詰料理及び家政上に於ける名家の講話

愛國婦人會員に限り 半ヶ年 金一圓半 一ヶ年 金三圓

新學期開始 速成科生徒募集

規則を入用の方郵券二錢

東京日本橋區本銀町 赤堀料理教場

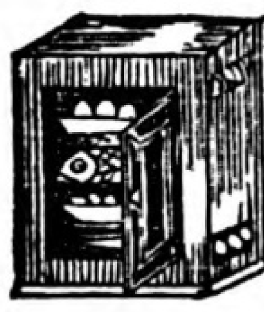
振替口座東京一三〇〇三番

水晶おしろい

すきとうりたる水にて付ると白くなる流行の薄化粧料にして目立ぬ故男子にも用ひられる

定價 五拾錢 貳拾五錢 拾五錢

本舗 東京 大和屋



特許 名和式テンピ

嘗つて婦人世界誌上に於て弦齋夫人の料理中其の効用を稱せられたる和洋兼用テンピなり

定價 大二圓七十錢 中二圓廿錢 小一圓七十錢

說明書及商品目錄御申越次第送呈仕候

東京日本橋區蠣殼町二ノ十五 名和商店

電浪一一七七 振替一〇二五四番

支店 神田和泉橋通り松永町十八

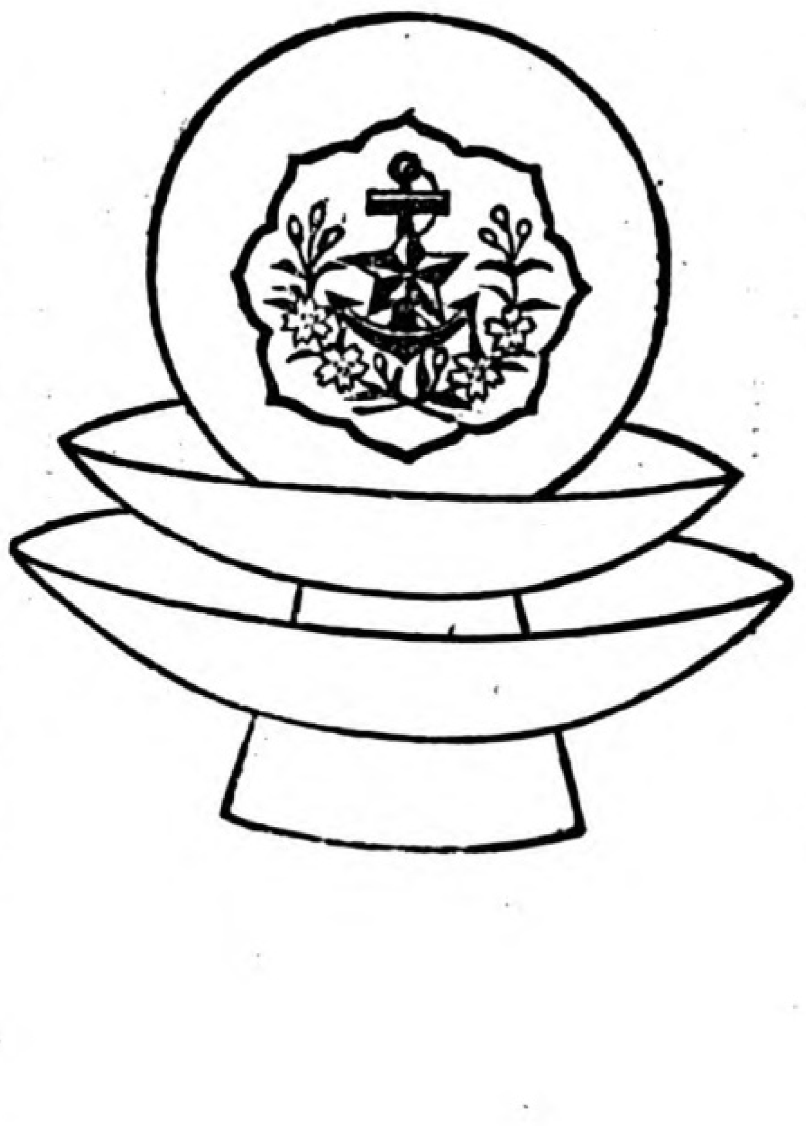
ハチ印 シャンペンサイダ

製造元 澁谷

愛國婦人會御用

宮内省及賞勳局各府縣御用達

金銀木盃調製所



日本橋區新材木町十九番地

新城猪之吉商店

電話浪花參參貳八番

皮膚諸病 梅どく りん病 わきが 生殖器諸病 ぢ

東京淺草瓦町廿八 朝八時より九時迄 中央醫院

皮膚諸病 梅毒 りん病 消渇 田蟲等

血の道 子宮病 月やくとまりたる病 子なき婦人

にきび 色の黑き人

そばかす あれ 生殖器諸病 神經衰弱症

精選夢精 陰萎 早漏 發育不充分 記臆力減衰 わきが

▲病狀を記し郵券四錢を送れば病を速治する專門醫中央醫院より長處方の特効新藥説明書を送る

東京淺草瓦町廿八 電車停留場 中央藥院

愛國帶

一筋 貳圓拾錢

東京區麴町飯田町 愛國婦人發行所

曩きに村井弦齋先生の賞讃を博し今又宮内省御買上の光榮を得たる

みやけ油

衛生に注意の男女方は彼れ是れ迷はずにみやけ油を御用ゐなさい模造品四方にあれば長髮美人商標と東京人形町みやけ油本舖製に御注意信用ある店に販賣す

東京人形町通 三宅堂本舖

電話浪花六二〇番 振替口座東京八七五番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

愛國婦人廣告取扱

神田三河町一ノ一九 博報堂
京橋區宗十郎町一七 正路喜社
愛國婦人海外廣告一手取扱
京橋區南槇町七 大興社
京橋區南紺屋町一 一星社
神戸市元居留地仲町三八 東洋廣告取次會社
神田須田町廿七 金蘭社
京橋區廣告社

●橋本 救世丸と胃腸病

赤十字院長 橋本子爵

赤十字院長橋本子爵の救世丸は最上の消化錠劑なり如何に頑固なる慢性胃腸病と雖も必ず全治す、最強の殺菌劑なるが故に肺結核病に最も有効なり、卓絶なる滋養劑なるが故に牛乳其他の滋養劑に勝り病後の衰弱に最も効あり

●岩佐 壯婦丸と婦人病

宮内省侍醫 岩佐男爵

宮内省侍醫岩佐男爵の壯婦丸は從來の陳腐なる漢法薬に非ず最も有効なる貴重薬にて調製し子宮病月經不調氣欝動氣、逆上、腰痛、産前産後ヒステリー等婦人諸病の良薬なり、又めまい、頭痛、不眠、秘便、神經衰弱等には男女共に偉効あり

○救世丸壯婦丸は愛國婦人會總裁閑院宮妃殿下を始め奉り各宮殿下の御嘉納あり又た陸軍省兩本願寺等の御用薬として我國有史以來未曾有の名譽を辱ふしたる此の一事を以て尋常一般の賣薬に非ずして最も確實に最も有効なる事を證し得べ

○薬價兩劑共拾錢參拾錢七拾錢壹圓參拾錢壹圓八拾錢○効能書贈呈

○本劑は本舗又は愛國婦人發行所に於て會員諸君には一割引にて御取扱申可候

東京深川公園
本舗 合資會社 福井堂
電話長浪花五六九番
振替東京二三六六番

最上醬油

カギダイ

於日英博覽會

到る所の酒醬油店に販賣す

賜名譽大賞牌

下總銚子港
釀造元 鶴屋吉兵衛

各女學校御用

東京市日本橋區横山町一丁目十六番地
合資會社 天野卯兵衛商店
電話浪花一六四三番
振替東京四九七〇番

別染めりんす友染
ちゞぶめいせん珍柄其外太物類一式

東京人形町通よし町
赤のれん おむなや本店
電話四三四五
向ふまへ おむなやめりんす店

●東洋一製造大販賣 卸し小賣

◉かや夜具 夏冬 ざぶとん

外濠線駿河臺下停留場前
神田表神保町二

諸官省御用
（や）
矢田本店
電話本局二〇一八番
市内無賃配達

●階上縦覽御隨意 珍柄高等品澤山有り
●綿質保險附●確實大勉强●正札引なし

●●九月の卷發行●●

新婦人

第一年第六號　定價 一冊二十八錢郵税二錢五厘　六冊前金壹圓七拾錢郵税共

七月號八月號賣切となり高需に背くの罪實に萬謝の外なく候本月號は十分の刷增をなしたれば前二號の如き賣切の失態は切に御高恕あらん事を冀ふ

睡鴿 油繪極彩色……川村清雄筆

香汗淋漓 四美相擁して書中嬌聲あり（石版極彩色）……鰭崎英朋筆

臙脂の匂 佳人浴を出て涼風肌を甜む……コロタイプ 實寫眞

英京に於ける伏見若宮妃殿下●二條公爵夫人●小笠原伯爵令嬢●大隈伯爵夫人●毛利子爵令嬢●北村巴女史●堀内ます子嬢●吉村千枝子嬢●東郷男爵令嬢名倉けい子女史●高間惣七氏令嬢●宮中女官尾村鐵子嬢●太田書記官長令嬢●室孝子嬢●閨秀書家中山彩畝女史●書家上村松園女史●閨秀音樂家鈴木の室理のぶ子嬢●田中勝代嬢 其他例により百花絢爛紅紫拉雜

婦人百態 寫眞當選披露

讀むもの■■虚榮心强き兩親の玩具（寺尾博士）巴里婦人の虚榮（山崎直三）貞操を蹂躙する男子の責任（平出辯護士）男心の解剖（北原末子）其他數十篇……

恐るべき同性の愛……婦女通信社長 松本順造

妾の良人たる者なきか……小島ふみ子

附録 家庭日記 九月分 溫度表・晴雨表・獻立表來客簿並に九星舊曆附

新婦人見本 郵券卅錢五厘　賣捌所 全國著名の書林雜誌店

發行所 東京市本郷區龍岡町 振替東京三〇五八番 聚精堂 電話下谷一六一二 電話下谷四〇七九

專賣特許

吹留眞綿製作品

衣裳中入

衣裳中入用として使用輕便且徳用なるは吹留眞綿なり

定價 輕目 六拾八錢　並目 八拾錢　重目 九拾五錢

優美なる眞綿製作品

防寒用として肌さはり最もよきは日本國産眞綿にて製りたる當所製作品にまさるものなし

定價 薄製肌着 貳圓五拾錢　チョッキ 壹圓五拾錢　腰巻 壹圓五拾錢

發賣元 東京麻布本村 吹留眞綿製作所 販賣部

各地各呉服店及綿問屋にて販賣致居候

模造品所々に有之候登録商標に御注意乞

明治四十四年九月一日發行（毎月二回一日、十五日）（定價金三錢五厘一ヶ月金七錢郵税不要）發行兼印刷人山澤俊夫 發行所 東京麹町區飯田町 愛國婦人發行所 印刷所 東京市小石川區久堅町 博文館印刷所
廣告料一行金六拾錢）編輯人竹内貞三 ●電話番町千七百四十五番 ●同五百二十番 ●振替貯金口座東京壹壹三八一番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

附錄 愛國婦人會會報

本部記事

●職員囑託

上海委員部長(七月廿二日)　有吉末子
同　顧問(同)　有吉明
シャートル委員部長(同)　高橋操子
同　顧問(同)　高橋清一
牛莊委員部長(同)　太田恒子
同　顧問(同)　太田喜平
栃木支部長(八月十九日)　岡田周子
同　顧問(同)　岡田文次

●職員退職

栃木支部長(八月十九日)　中山笑子
同　顧問(同)　中山巳代藏

●有功章贈與

功績に依り一等有功章贈與(七月廿五日)
朝鮮本部副長　小宮桑子

●謝狀贈與

功勞に依り第一種謝狀贈與
朝鮮本部　山本むめ子
朝鮮本部　橋元房野子
同　白山ふじ子
同　津村仙子
同　佐藤松代子

功勞に依り第二種謝狀贈與
木杯一個　新潟支部西蒲原郡幹事部委員　齋藤喜七

功勞に依り特別謝狀並に頭書の通り贈與(以上六月廿八日)
婦女鑑一冊　新潟支部北魚沼郡幹事部幹事　廣川きみ子
同　同　古田りき子
同　同　山本つき子
同　同　河本きち子
同　同　平澤なを子
同　同　高木けん子
同　同　竹村とし子

功勞に依り特別謝狀並頭書の通贈與(以上七月五日)
木杯一個　新潟支部北魚沼郡委員　星野只二
同　同　平澤熊滋
同　同　石坂平八郎
同　同　池田涓次
同　同　眞島英之助
同　同　佐藤又一郎
同　新潟支部　八木純吉
同　同　布施與五郎
同　同　島崎茂太郎

功勞に依り特別謝狀並頭書の通り贈與(以上七月五日)
木杯一組　三重支部宇治山田市顧問　北川矩一

功勞に依り特別謝狀並頭書の通り贈與(七月十七日)

金十五圓寄附に依り第一種謝狀贈與(八月七日)
函館支部賛助員　相馬哲平

功勞に依り第二種謝狀贈與(六月十六日)
福井支部敦賀郡相發村　篠原吉次郎
朝鮮本部副長伯爵夫人　兒玉澤子
評議員　山口龜子
同　國分琴子
同　峰尾卿子
同　小松壽子
同　渡邊谷子
同　京口貞子
同　兼古鋼子
同　村上寛子
同　佐々木春尾子
同　外波美香子
同　海澤倫子
同　朴洲鄉
同　菊池菅子
同　木島駒子
同伯爵夫人　趙氏
同　道家千代子
同　三宅伸子
同男爵夫人　李嘉永
同　古城鼎子
同　大村梅子
同　小林榮子
同　木村安子
同　垣見みの子

功勞に依り特別謝狀贈與(七月廿五日)

●正誤　前號本欄内有功章贈與の項中子爵夫人寺内瀧子とあるは伯爵夫人の誤植に付き正誤す

●教養所記事

▲歸省生歸寮　既載の如く去月一日各自郷里に歸省したる教養所生四十四名は去る二十二日迄に頗る健全狀態を以て悉皆無事歸寮したり。

▲寮内授業始め　暑中休業したりし寮内學科授業は去る二十四日より開始したり

▲寮生登校　寮生中小學校に通學する者は去る三十一日迄にて暑中休暇を終り九月一日より各登校したるが中學生は來る八日より登校する筈。

▲幼年校入學　既報の如く本年度中央幼年學校試驗及第者大坪外四名は本日を以て愈月校に入校したり。

▲衞生狀態佳良　現今寮生の衞生狀態は頗る佳良にして一人の病患者なし。

愛國婦人會定期救護金配當表
明治四十四年六月末日調

支部名	明治四十四年度定期救護金配當表 救護基數(人員)	明治四十四年度定期救護金配當表 救護金配當額(円)	參考 四十三年度定期救護金配當表 救護基數(人員)	參考 四十三年度定期救護金配當表 救護金配當額(円)
北海道	八四四	八四四	八五五	八五五
東京	二、九三三	二、九三三	二、九三三	二、九三三
京都	一、四六一	一、四六一	一、四三八	一、四三八
大阪	二、〇六四	二、〇六四	二、〇六一	二、〇六一
神奈川	一、五九二	一、五九二	一、五九六	一、五九六
兵庫	三、二二八	三、二二八	三、〇六四	三、〇六四
長崎	七八六	七八六	七八二	七八二
新潟	三、一〇〇	三、一〇〇	二、九九一	二、九九一
埼玉	一、四六二	一、四六二	一、四四二	一、四四二
群馬	一、四〇一	一、四〇一	一、三七一	一、三七一
千葉	一、四七四	一、四七四	七四八	七四八
茨城	九一八	九一八	八八〇	八八〇
栃木	八八二	八八二	八八三	八八三
奈良	八七一	八七一	八四六	八四六
三重	二、二二二	二、二二二	二、二二四	二、二二四
愛知	四、三〇五	四、三〇五	四、三〇六	四、三〇六
靜岡	二、六四九	二、六四九	二、六〇六	二、六〇六
山梨	二七一	二七一	二七〇	二七〇
滋賀	一、六一八	一、六一八	一、六三一	一、六三一
岐阜	三、五七〇	三、四六三	三、五六七	三、五六七
長野	二、三四九	二、三四九	二、三四九	二、三四九
宮城	一、四〇六	一、四〇六	一、四二〇	一、四二〇
福島	一、四五三	一、四五三	一、四五四	一、四五四
岩手	一、四二八	一、四二八	一、四二八	一、四二八
青森	一、〇四八	一、〇四八	一、〇四七	一、〇四七
山形	一、三〇九	一、三〇九	一、二九四	一、二九四
秋田	一、五五五	一、五五五	一、四四八	一、四四八
福井	一、五一四	一、五一四	一、五〇五	一、五〇五
石川	二、八四四	二、八四四	二、〇四〇	二、〇四〇
富山	二、三六一	二、三六一	二、三六七	二、三六七
鳥取	八六一	八六一	八五九	八五九
島根	一、三一四	一、三一四	一、三一四	一、三一四
岡山	二、二一四	二、二一四	二、二二一	二、二二一
廣島	二、七九六	二、七六九	二、七六五	二、七六五
山口	一、四七二	一、四七二	一、四八一	一、四八一
和歌山	七七一	七七一	七七四	七七四
德島	一、七二七	一、七二七	一、七三一	一、七三一
香川	一、七七〇	一、七七〇	一、七七五	一、七七五
愛媛	二、六二一	二、六二一	二、五九九	二、五九九
高知	一、一〇四	一、一〇四	一、〇八二	一、〇八二
福岡	二、二〇六	二、二〇六	二、一九四	二、一九四
大分	九七五	九七五	九六八	九六八
佐賀	九〇七	九〇七	九〇六	九〇六
熊本	一、九〇五	一、九〇五	一、九〇〇	一、九〇〇
宮崎	一、〇二八	一、〇二八	一、〇二二	一、〇二二
鹿兒島	一、二三八	一、二三八	六五九	六五九
沖繩	二〇五	二〇五	二〇七	二〇七
函館	九四	九四	九四	九四
計	八〇、〇九八	七九、九九一	七七、三九六	七七、三九八

備考
一、四十四年度定期救護基數ハ昨年五月以來本年三月壹日迄ニ各支部ヨリ提出セラレタル現況調査書中重複ニ渉ルモノ、再調ヲ要スルモノ、癈兵ニシテ五項症以下ノモノ及將校ノ遺族竝同癈兵ノ分チ除キタル數ニ從前ノ調査中異動ヲ生シタルモノヲ除キタル分ヲ合算シテ之ヲ定メタリ
二、昨年度ノ救護金ハ金七萬七千參百九拾六圓ニシテ本年度ハ七萬九千九百九拾壹圓ナリ而シテ壹名ニ對スル按分率ハ昨年ト同シク金壹圓ナリ

地方記事

靜岡支部

▲會員總會　靜岡支部榛原郡御前崎村に於て去る八月十日愛國婦人會々員第二回總會を同村尋常小學校に開會せり。當日は同村日本赤十字社分區社員總會を併せて擧行したるにより出席者來賓會員赤十字社員を合せ約三百名に及び午後二時開會支部長告辭、幹事部長式辭の代讀、會員總代幹事木村久和子氏の答辭あり稻見榛原郡幹事部觀間より遺族澤井彥右衛門氏以下八名へ支部長より贈與の菓子料を傳達し次で田中主事は本會の主旨に就き一場の演述をなして午後三時式の終了を告げ出席者一般に辨當及菓子を配布し餘興として講談、發音器の吹奏等あり盛況を極め一同歡を盡し日哺散解せり。

岩手支部

▲支部例會　岩手支部に於ては去月八日(第二火曜日)縣會議場内にて支部例會を開きたるが長谷川縣衞生課長の夏の飲食物に就ての講話、佐藤縣屬の購買組合に就ての說明あり參會者支部長を始め各職員にて午後四時散會したり。

函館支部

▲有功章交付式　愛國婦人會々費中へ金五拾圓を寄附せし者に對し三等有功章を贈與せられたるに依り去る八月十一日函館區役所樓上に於て之が交付式を擧行し主事代理の挨拶に引續き安井支部長之を各人に交付せり當日立會として列席せしは評議員三坂都留子、齋藤とよ子、逸見みよ子、桑原しげ子、松山さと子の諸氏にして又有功章拜受者は左の如し。

杉原たき子　折原きん子　海津八重子　澤田つる子　山崎いし子　富安光子
高橋かめ子　新田るい子　加藤よし子　山田そよ子　品田さた子
清水とわ子　菅谷かの子　小杉でん子　村上つれ子　今井こま子

佐賀支部

●明治四十三年事務成績(續)

▲總會　本年一月十一日西松浦郡大山村委員部に於て第一回會員總會を同じく四月二十九日佐賀市内第三回會員講話會を開きたり。

▲救濟義損金募集　私立佐賀孤兒院へ赤痢病發生に付き之が救濟補助の目的を以て市内會員より義損金を募集し總額金九十圓四十五錢を得たるにより諸雜費金八圓四十五錢を差引き殘金八十二圓を寄贈したるにより同院に於ては之を以て用水突井戸を設け衞生設備の一端に供したり

▲役員會　本年二月九日駐韓軍隊慰問袋募集の件、四月十五日四十二年度會計決算報告、第三回講話會開設並招魂祭參拜遺族接待等の件に付き又十二月二十四日四十四年度收入支出豫算諮問の件に付各評議員會を開きたり。

▲謝狀賞品贈與　本年中特別謝狀並賞品を贈與せられたるは男二人女二人なり

▲職員異動　本年中囑託せられたる職員は支部副長二人評議員六人幹事部長六人同顧問六人幹事三人支部事務員一人新設收入委員八十人其他八人、解囑せられたる職員は支部副長一人評議員一人幹事部長五人顧問六人幹事三人支部事務員三人其他八人死亡したる職員は幹事一人なり。

▲職員出張　本年中本會總會他支部總會及部內等へ職員の出張したる延人員十五人延日數五十九日なり。

▲書類受發數　本年中受理したる件數は七百三十一件にして發送したる件數は一千二百十七件なり。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

奈良支部

明治四十三年度事務成績

▲會員の狀況 會務擴張に關しては努めて幹事部に督勵する所ありしも昨年本部に於ける紛擾の餘波と財界の不振とに依り豫期の成績を見る能はざりしは遺憾とする所なり而して本年に於ては會員の整理を遂行し其會員數に於て前年に比し多少の減少を見るに至りしは轉出退會死亡等の二百餘名ありしに依るものにして新入會は僅に七十七名なりとす十二月末日に於ける現在會員數左の如し

特別會員 二百九拾五人
通常會員 五千九百九拾八人
合計 六千二百九拾三人

▲役員異同 支部長青木たま子、同顧問青木良雄氏、支部副長小原ぬい子、解囑に付支部長に若林恒子同顧問に若林賚藏氏支部副長に川越秋子囑託又添上、北葛城、磯城などの各幹事部長及同顧問交迭し現在左の通囑託あり其他幹事に數名の囑託解囑ありたり

添上幹事部 部長西莊政子 顧問西莊久和氏
磯城幹事部 部長藁谷操子 同藁谷鶴藏氏
北葛城幹事部 部長河田起志子 同河田正通氏

▲職員の出張 本年五月第九回本部總會に付小原副長及事務員一名上京出席せり同六月五日生駒郡幹事部總會開催に付丸山副長出席其他磯城郡幹部顧問源融並其後任片山安太郎孰れも死去其葬儀執行の際は主事及事務員出張支部を代表して弔詞を呈し吊慰料若干を贈呈せり又會務擴張整理等督勵の爲主事又は事務員時々幹事部へ出張せり

▲評議員會及幹事部總會 本年二月二十六日支部評議員會開催四十二年度豫算を議したり又六月五日生駒郡幹事部第一回總會開催丸山副長出席來會者七百餘名に上り支部長の式辭幹事部顧問其他來賓諸氏の講話あり頗る盛會を極め深く本會事業に對する感動を與へたる所不尠しを認む

▲軍隊慰問 本年七月清國駐在の歩兵第三十聯隊第二中隊の奈良市に歸還するや支部長以下所在幹事部職員及一般會員等は奈良停車場附近に出迎し將校以下下士卒百二十九名に對しハンカチーフ百八十四枚靴下百二十四足を贈與し又臺灣生蕃人討伐隊慰問品募集の擧あるや當支部の應募豫定配當貳百袋に對し六百八十七袋此代金百七十一圓七十五錢及神丹(藥)二百個此價格貳拾四圓等にして即ち約三倍以上の應募を全うせり

▲癈兵及軍人遺族救護 本年度定期救護に付ては現況調査書未提出の分數百名分及調査不備の廉を完整し本年十一月被救護人員二百八十九名に對し丙は金七圓丁の上は金拾壹圓丁の下は金拾五圓救護するの事となし本部救護金及支部救護金とを併せ金貳千四百參圓を以て贈與施行せし所にして前年度に比し被救護者に於て三十五名を增加せり其內譯左の如し

丙二〇四人 丁ノ上七五人 丁ノ下一〇人 計二八九人

又生計の狀況貧窮其度を加へ情況困難と認むるもの三名に對し本年五月臨時救護として金八圓宛 即金貳拾四圓を贈與施行せり

右救護金贈與方に付ては各幹事部は部下職員以下町村委員部職員會合の上又は各職員被救護者を家庭に慰問し深く本會の主旨目的等を説示せしめしに一同厚く感激せり

又救護資金充實に付ては本會の發展に伴ひ漸次良況を告げつゝありと雖も未だ十分なりと云ふを得ざる所にして當支部に於ては本年奈良縣知事に稟請し元軍人援護會分配資金利子中毎年金參百圓宛の下附を受くるの許可を得本年度に受けたる金員は本年度支部救護に充當し以て救護の完整を期せんとせり

▲會計 會費の醵集に付ては最も力を致したる所なりしも昨年本部に於ける紛擾の餘波と財界の不振とに依り豫期の成績を見る能はざりしは誠に遺憾なりとす本年度に於て集收したる會費は金參千參百圓餘にして昨年度に比し金壹千百圓餘を減せり其他未納金は漸次增加するを以て夫々整理中に屬せり本年末日現在會計狀態左の如し

一金貳千貳百四拾七圓餘 支部基本金
一金參千六拾參圓餘 支部救護資金
一金四百貳拾五圓餘 支部經費繰越金
一金壹千參百貳拾圓餘 本部送納金
一金參百參拾四圓餘 支部總會積立金

廣島支部

明治四十三年度事務成績

▲明治四十三年度內に於ける當支部會員は四十二年十二月末日と四十三年十二月末日と其數を減ずること四百一人右は近頃世間不景氣に伴ひ家計に困難を告げ爲めに會費を納め難き理由を以て退會を申込ものあり隨て新に入會するもの亦稀なり且死亡者も有り故に斯の如き減員を生ずるに至りたる次第にて支部は勿論各幹事部に於ても大に善後策を講しつゝ有り

▲會費醵集に付ては常に各郡市町村を促し敢て怠ることなしと雖も前項に述ぶる如き理由にて退會するものあり又退會せざるも出金を怠るもの多し爲めに醵集せし金額四十二年度に比較して約一割の減額を見るに至れり甚だ憂慮せし次第なり然れども精々力を盡し怠納者なきに至らしむる見込なり

▲遺族癈兵にして從來定期救護を受けつゝある者は幹事部に於て實戶に就き生計の異動を取調べ新に救護を要するものありたるときは事務員を派して慰問旁是亦實戶に就き其救護の程度を查定し以て金四千貳百六拾四圓の救護金を贈與したり該金額の內貳千七百六拾五圓は本部の配當にして千四百九拾九圓は支部救護金より支出せしものなり

▲本年度中職員進退及死亡數は就職支部長一、評議員三、幹事部長四、幹事十七、幹事部顧問四、參與一、支部事務員一、合計三十一名、解職は評議員二、幹事部長四、幹事廿三、同顧問四、參與一、合計參拾四名、外死亡者幹事四名なり。

▲本年度中有功章及謝狀を受けたるもの左の如し

一等有功章 元豐田郡幹事部長 山口まち子
三等有功章 佩二等有功章者 廣島市皆實村 高井霜子
同 廣島支部幹事 吳市和庄町 岡村たま子
同 廣島支部幹事 吳市和庄町 中島忠重
謝狀 吳市幹事部事務員 一人

▲本年募集の教養生は七名の志願者ありしが詮衡の上尾道市十四日町軍人遺族佐藤コユウ長男佐藤義一の一名合格採用せられたり

▲總裁殿下福岡支部總會へ御台臨被爲在御往復四月十六日同二十日廣島驛御通過被遊たるに付支部及幹事部職員は同驛に於て奉送迎をなし其際果物一籠を獻上せり沿道幹事部職員も最寄停車場に於て奉送迎をなしたり

▲佐伯郡幹事部管內木野村に於て五月十六日同村會員總會を開催に付支部評議員一名事務員一名派遣して其式に列せり

▲御調郡幹事部管內重井村に於て五月二十七日同村會員總會を開催せり

▲比婆郡幹事部管內八幡村に於ては八月十九日同村會員總會を開催せり

▲神戶郡幹事部管內豐松村小野村新坂村牧村に於て十一月五日より同九日同村會員總會を開催に付支部より評議員一名及事務員を派遣して其式に列せり

▲朝鮮李王世嗣殿下御來廣に付七月三十日廣島驛御着八月一日御出發の節同驛に於て支部及幹事部職員奉迎送をなし其際菓子一折を獻上したり

▲臺灣討蕃隊へ慰問袋寄贈の儀本部の通牒に依り當支部下勸誘せし處此擧に同情するもの夥多あり爲めに貳千五百九袋此金六百參拾圓八錢を寄贈することゝなれり(つゞく)

秋田支部

明治四十三年度事務成績

▲會員並醵金 當支部會員の歩合は目下女子人口百人に付三人一歩の割合にして規準歩合に對し尚九歩の不足を見るを以て之を充たすと共に大に未納を整理せんと欲し四十三年五月三日支部評議員協議員及幹事部長並に幹事及町村委員を招集し會員の增募未納整理及總會準備等に就き協議會を開き尚支部長及顧問より懇篤諭示せられ各職員をして十分職責を盡さしむる事とし從來協議員の決議を貫徹せん爲め屢〻幹事部長に督促を加へたるのみならず幹事部顧問會同の際親しく協商を遂げしも昨年は挿秧以後の天候甚だ不順にして一般減收の害を蒙りたるのみならず本縣は所々出水の害を被り爲めに會員の新募及會費徵收上に少からざる影響を及ぼし收入の前途甚だ憂慮に堪ざるを以て支部より事務員並に臨時雇二名を各幹事部に派遣せしめ又一面評議員を幹事部に出張せしめ幹事部職員と共に力を戮せ專ら未納を整理せしめたるも八氣の振はざる爲め豫期の成績を擧ぐる能はざりしは甚だ遺憾とする所あり依て第二回總會の如きも不日幹事部及同顧問と商議の上開否を決する見込なり。

▲軍人遺族癈兵救護 救護の方法は專ら授產事業扶助に重きを置きしも被救護者の狀態又は事業の撰擇經費の都合等にて之を一般に行ふ能はざるを以て各地方の事情を參酌し本年中實施せるは左の如し

(イ)現金救護 本年中本會より定期救護金に充て配當せられたる金千四百四十八圓なりしを以て之に前年度繰越金三千九百五十三圓五十錢と本年會費歩合金二千七百四十二圓五十五錢を加へ合計金八千百四十四圓五錢の內を以て本會規則第八條の丙丁に該當するもの二百十七人に對し前年規定の方法に依り六圓十二圓十八圓の三等に區分し支部附近の幹事部には支部長評議員之に臨場して(つゞく)

愛國婦人第二百三十二號附録 發行兼印刷人 山澤俊夫 編輯人 竹内貞三 發行所 東京麴町區飯田町 愛國婦人發行所 印刷所 東京市小石川區久堅町 博文館印刷所

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN